

項目				単位	ECOV-DM185MA-AP <25HP>				
					屋外設置				
据付条件		間接散水キット無し		℃	周囲温度-15～+46				
		間接散水キット有り <注4>			周囲温度+5～+46				
電源					三相 200V 50Hz/60Hz				
吸入圧力飽和温度範囲					-20～+10				
冷媒					R463A-J (オプティ TM XP41) <現地チャージ>		R32<現地チャージ>		
間接散水有無					間接散水無し		間接散水有り		
電気特性	消費電力	<注1>	定格周波数	kW	28.43	26.02	30.15	27.59	
			最大周波数		30.92	28.30	32.49	29.73	
		液管断熱あり			32.53	29.77	33.03	30.23	
		液管断熱なしモード							
	運転電流	<注1>	定格周波数	A	87.1	80.2	92.2	84.8	
			最大周波数		94.7	87.1	99.1	91.2	
		液管断熱あり			98.1	90.2	100.9	92.8	
		液管断熱なしモード			94.2	93.7	94.4	93.9	
力率	<注1>	定格周波数	%	94.3	93.8	94.6	94.1		
		最大周波数		95.7	95.2	94.5	94.0		
始動電流			A	30		30			
冷凍能力 <注1>					56.0	56.4	60.0	60.4	
					58.9	59.3	62.3	62.7	
					55.2	55.6	58.5	58.9	
コンデンスিং	コンデンスングユニット形名				ECOV-DM185MA				
	定格出力				8.5×2		9.4×2		
	法定冷凍トン				9.0		11.7		
	配管寸法 <注2>	吸入配管			φ41.28S				
		液配管			φ19.05S				
	製品質量	間接散水キット取付無し			504				
		間接散水キット3面取付時 <注3>			595				
	外形寸法<高さ×幅×奥行>		コンデンスングユニットのみ			1970×1750×734			
			間接散水キット3面取付時			1970×2252×989			
間接散水キット	間接散水キット形名				AP-TB801A×2, AP-TS495A×2				
	間接散水キット取付金具形名				AP-TK801A×2, AP-TK495A×2				

- 注 1. 測定条件は、次のとおりです。
 周囲温度：32℃、蒸発温度：-10℃、吸入ガス温度：18℃
 インバータ圧縮機運転周波数：冷媒R463A-J で使用の場合 定格98Hz/最大104Hz、冷媒R32で使用の場合 定格96Hz/最大100Hz
 ファンコントロール設定：目標凝縮温度=外気温度+10℃、液管断熱有りモード 運転時
 ※JRA 4019-2020適合（液管断熱無しモード、間接散水有り時は除く）
 ※工場出荷時設定は液管断熱有りモードとなります。液管断熱有りモードでご使用の際は、液配管に断熱材（20mm以上）を施してください。
 ※R463A-Jの場合、蒸発温度は、ある圧力における蒸発器入口温度と露点温度の平均値により求めた温度を指します。
 ※散水時の相対湿度は40%
2. 配管寸法欄 記号F：FL7接続、記号S：ろう付接続
 3. 間接散水キット紙フィルタが乾燥状態の質量となります。
 4. 使用温度範囲外で使用しないでください。
 冬場など水が凍る可能性がある場合は、凍結防止のため水を全て抜いてください。
 5. 間接散水キット取付の際は、間接散水キット取付説明書をご覧ください。
 6. 間接散水キットに使用する水は水質制限があります。
 間接散水キット取付説明書をご覧ください。
 7. 塩害地域、重塩害地域では間接散水キットを使用しないでください。
 8. 詳細はコンデンスングユニット標準仕様書および間接散水キット標準仕様書をご覧ください。
 9. 製品仕様は改善等のため、予告なしに変更する場合があります。

間接散水キット(エアボレーター)

項目			形名	AP-TB1116A(背面用)	AP-TB801A(背面用)	AP-TB1026A(背面用)	AP-TS495A(側面用)
適合コンデンシングユニット　　<注1><注2>				ECOV-D75～110A(1)/MA(1) ECOV-J75～110A ECOV-DM75～110A/MA	ECOV-D150～335A(1)/MA(1) ECOV-J150～335A ECOV-DM150～335A/MA	ECOV-D270～335A(1)/MA(1) ECOV-J270～335A ECOV-DM270～335A/MA	ECOV-D75～335A(1)/MA(1) ECOV-J75～335A ECOV-DM75～335A/MA
外形寸法<高さ×幅×奥行>			mm	1385×1116×165	1385×801×165	1385×1026×165	1385×495×165
質量	荷造質量		kg	18.6	14.9	17.5	11.1
	製品質量		kg	14.9	11.7	13.9	8.5
最低必要給水量			L/min	3.0	2.8	2.9	2.5
取付板金　<注3><注4>				AP-TK1116A	AP-TK801A	AP-TK1026A	AP-TK495A
間接散水キット用タンク				AP-TU65A			
使用温度範囲(水循環時使用温度範囲)　<注5>			℃	-15～46(5～46)			
現地施工 配管径	送水配管　<注6>			呼び径25			
	オーバーフロー配管　<注6>			呼び径25			
	集水配管　<注6>			呼び径50			
現地手配品　<注7>				ポンプ、漏電ブレーカ、コンセントタイマ、 水配管(塩ビ管:呼び径25、50、エルボ:呼び径25、50、T字継手:呼び径25、50、異径T字継手:呼び径25×50)、 配管用接着剤、配管支持金具、支持金具要固定ネジ、サドルバンド、サドルバンド用固定ネジ			

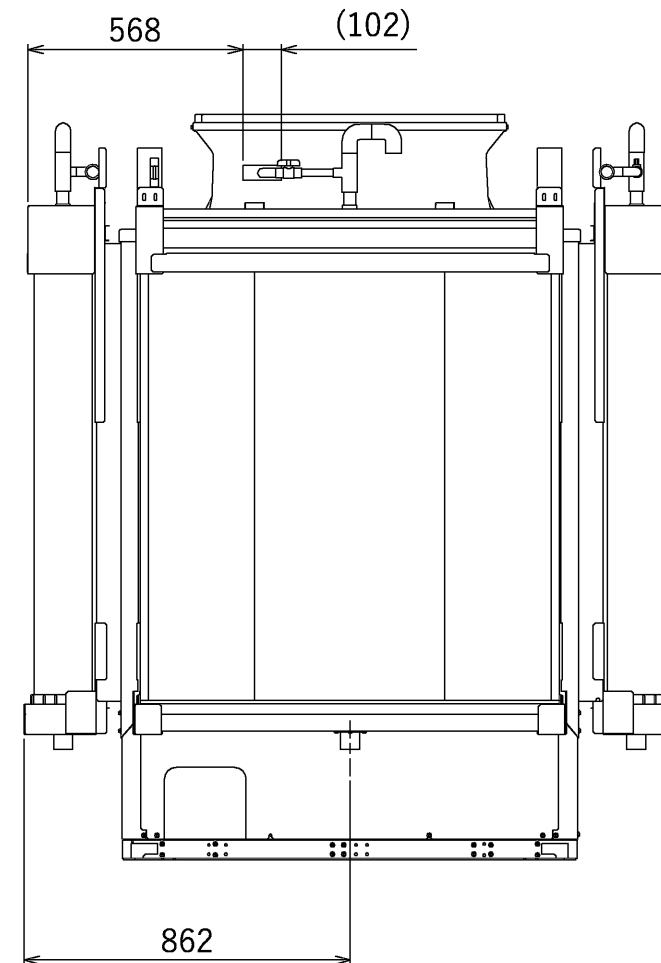
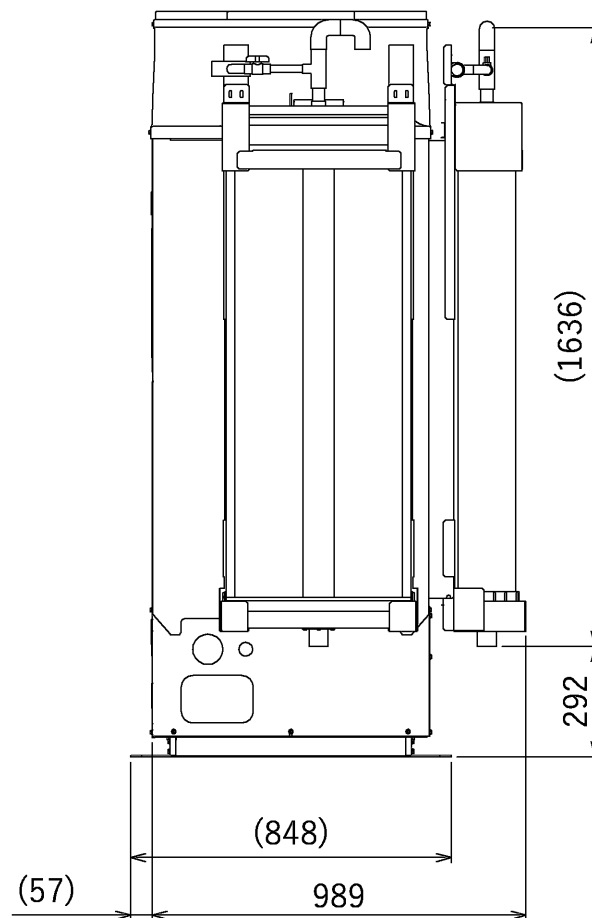
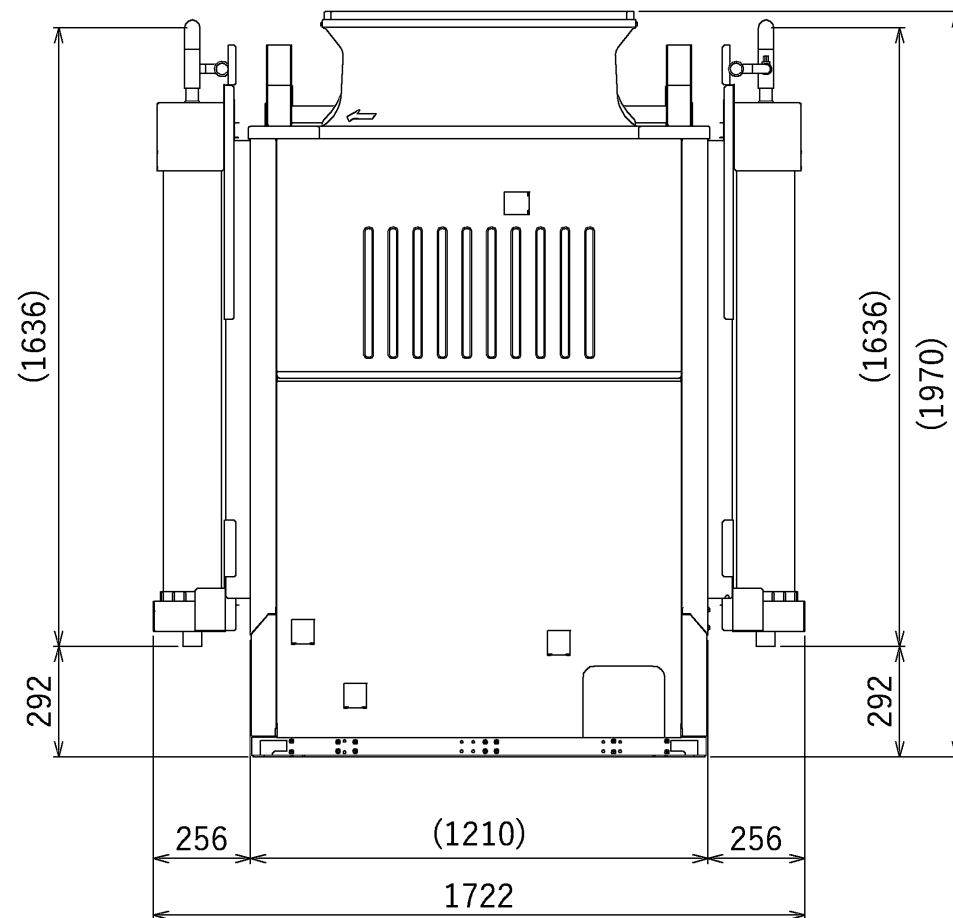
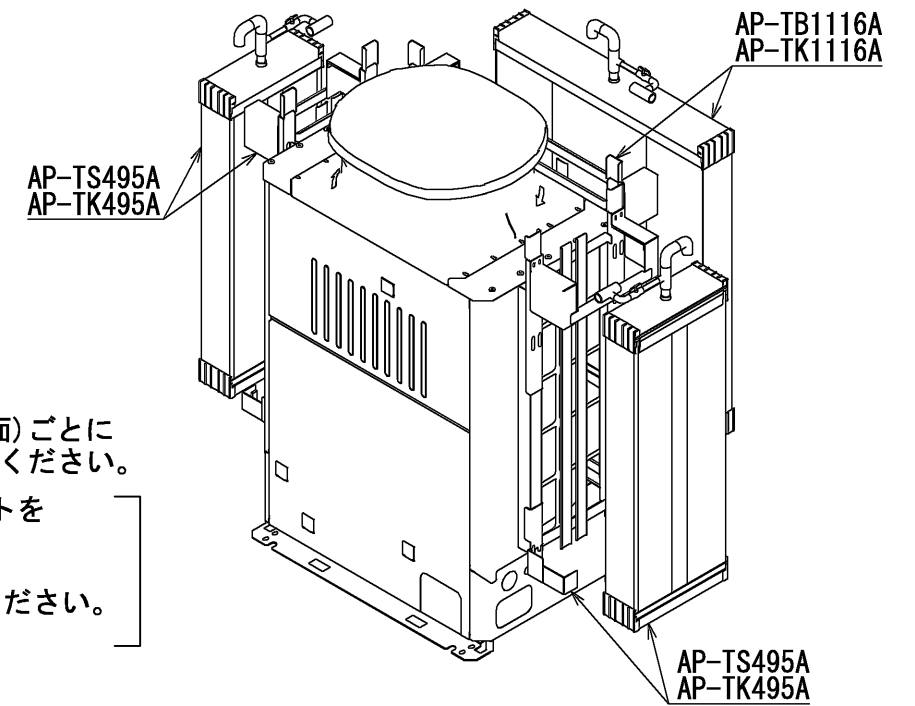
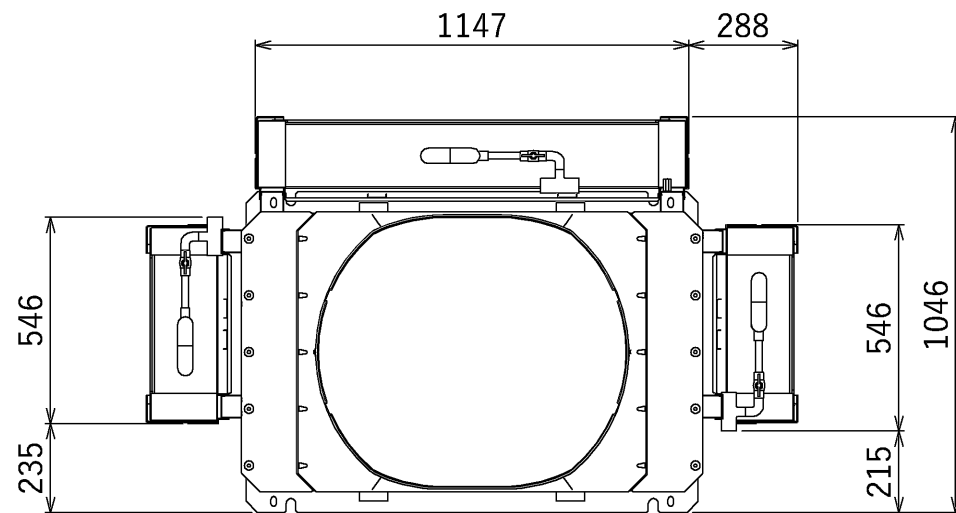
- 注1. 適合するコンデンシングユニット以外には取り付けないでください。
- 注2. 取付の際は専用の取付板金を使用してください。
- 注3. 取付板金の詳細は外形図をご覧ください。
- 注4. 取付板金には給水配管ユニット、固定用ネジを同梱しています。
- 注5. 使用温度範囲外で使用しないでください。
冬場など水が凍る可能性がある場合は、凍結防止のため水を全て抜いてください。
- 注6. 現地での配管寸法や配管接続方法については、間接散水キット取付説明書をご覧ください。
- 注7. 現地手配品の詳細は、間接散水キット取付説明書をご覧ください。
- 注8. 間接散水キットに使用する水は水質制限があります。間接散水キット取付説明書をご覧ください。
- 注9. 塩害地域では間接散水キットを使用しないでください。
- 注10. 製品仕様は改良などのため、予告なしに変更する場合があります。

間接散水キット部品構成

間接散水キットは右図のような部品構成となっています。
 構成部品以外の接続配管は現地手配になります。
 (2頁目参照)
 取付方法の詳細につきましては、間接散水キットに付属
 している取付説明書を参照ください。

間接散水キットはユニット方向(左側面, 背面, 右側面)ごとに
 別途必要となりますので、必要箇所(個数)をご購入ください。

(例) 右図のように、製品3方向に間接散水キットを
 取付ける場合は
 AP-TS495A×2, AP-TK495A×2,
 AP-TB1116A×1, AP-TK1116A×1 をご購入ください。



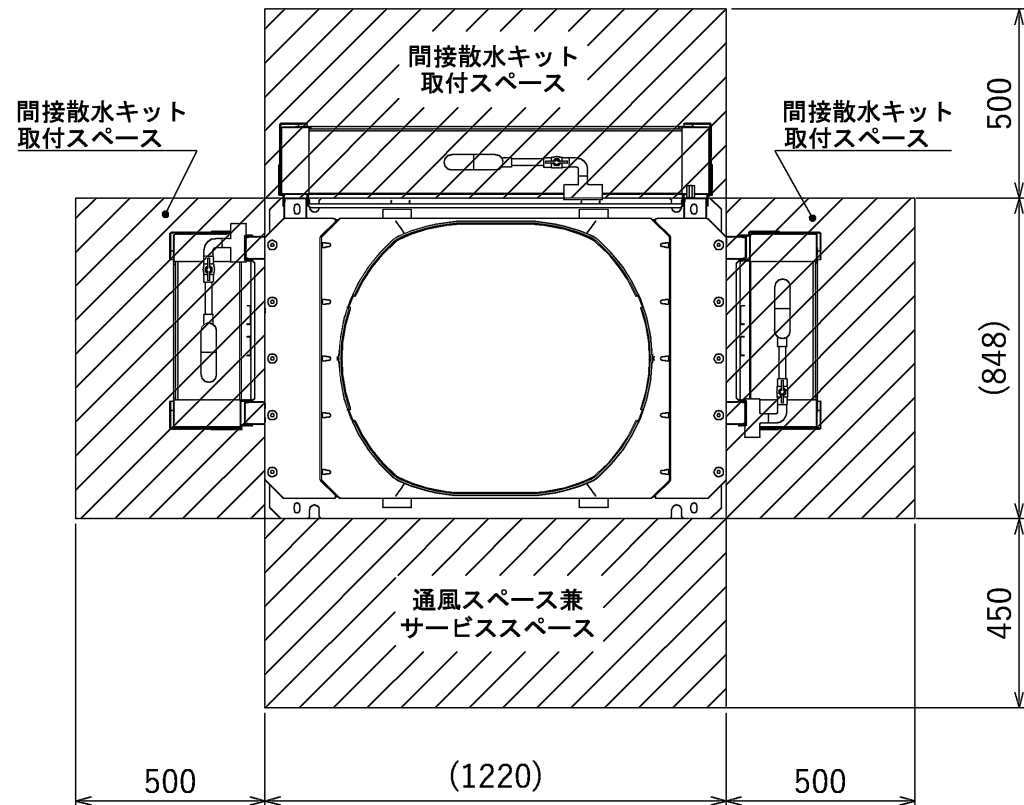
本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS R 度 SCALE DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED 2025-10-14	改定日付 REVISED 2026-07-16	TITLE 一体空冷式インバータスクロール形 コンデンスユニット外形図 間接散水キット AP-TS(K)495A AP-TB(K)1116A		
	DWG.NO. W KN94C3D0			REV. B	PAGE 1/2

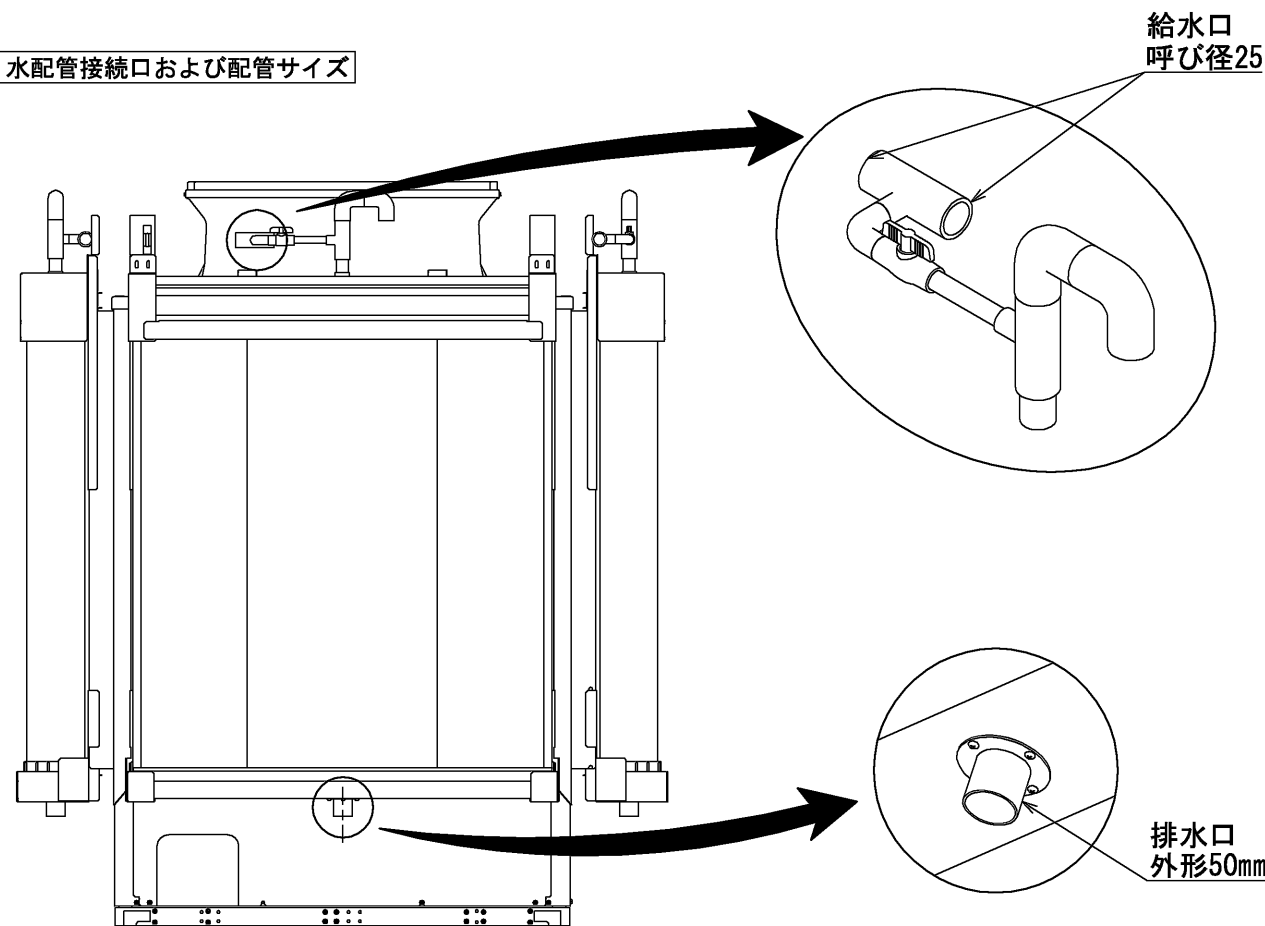
注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

三菱電機株式会社

1. ユニット周囲の必要空間

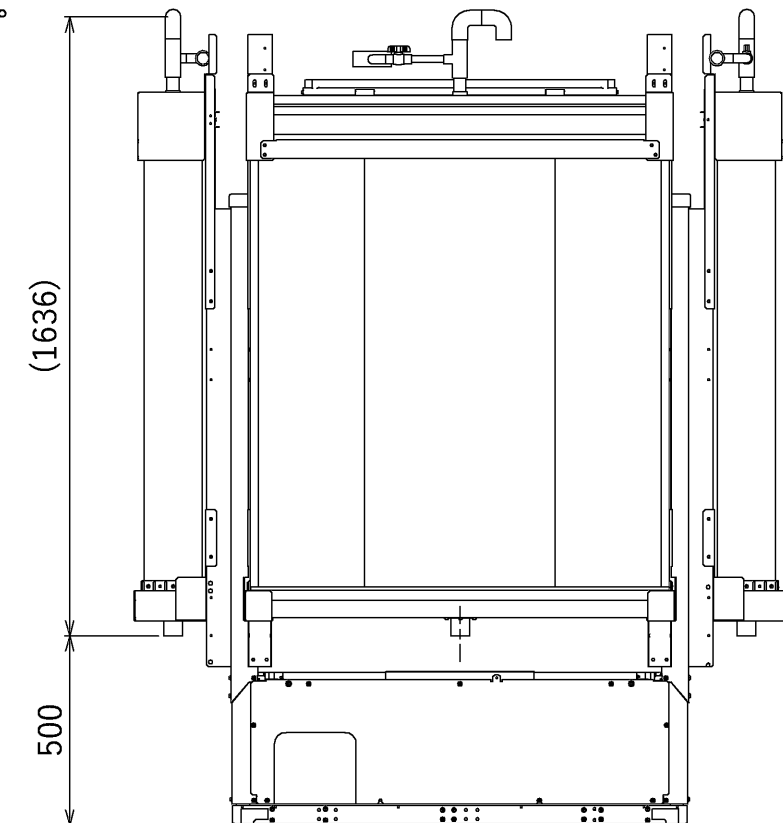


2. 水配管接続口および配管サイズ



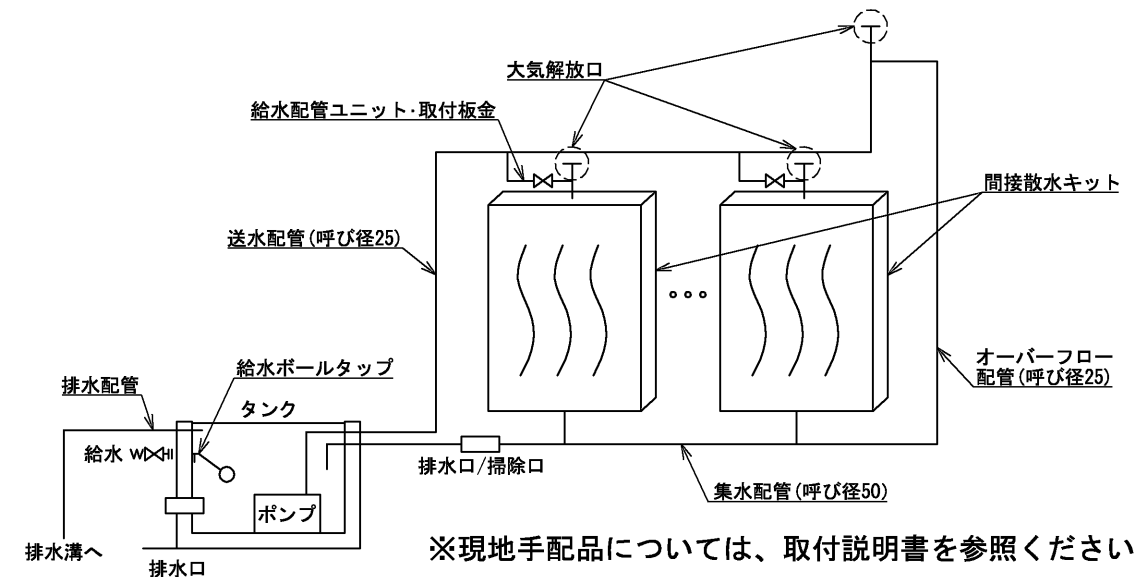
3. 高さ違いの取付

間接散水キットの取付高さを変更することができます。
集水配管の勾配 (1/50<2%>) 確保できない場合に変更してください。
取付方法の詳細につきましては、間接散水キットに付属している取付説明書を
参照ください。



4. 水配管系統図

間接散水キットの水配管系統図は下記です。



本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

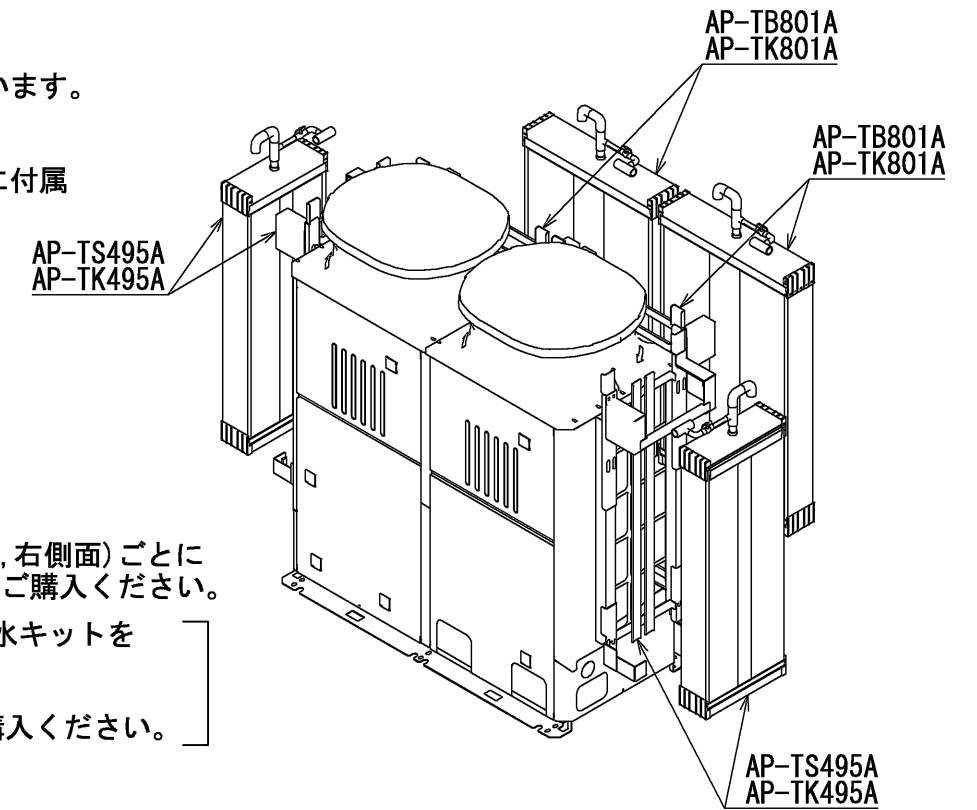
 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS R 度 SCALE DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 一体空冷式インバータスクロール形 コンデンスユニット外形図 間接散水キット AP-TS(K)495A AP-TB(K)1116A		
	2025-10-14	2026-07-16	DWG.NO. W KN94C3D0	REV. B	PAGE 2/2

注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

三菱電機株式会社

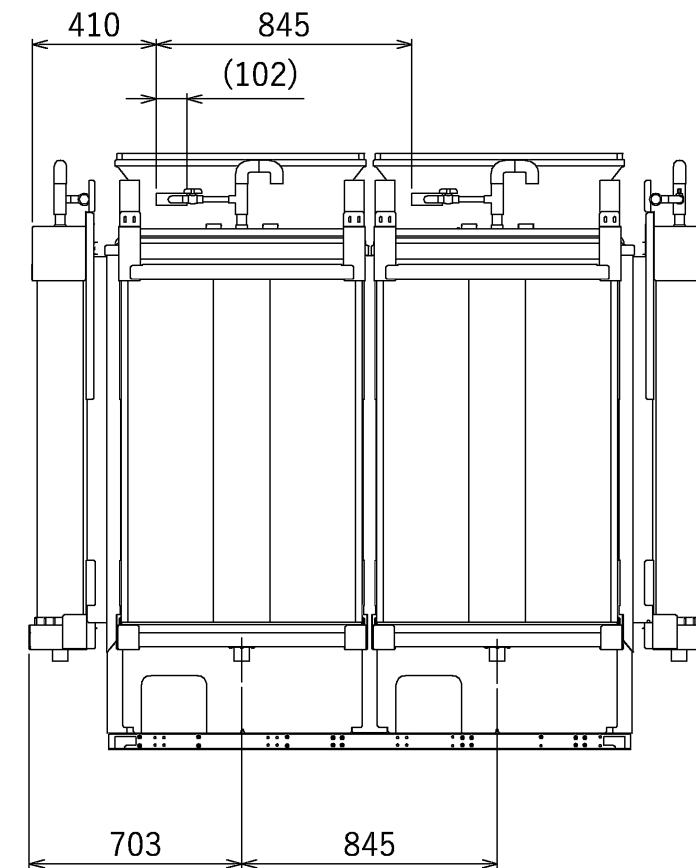
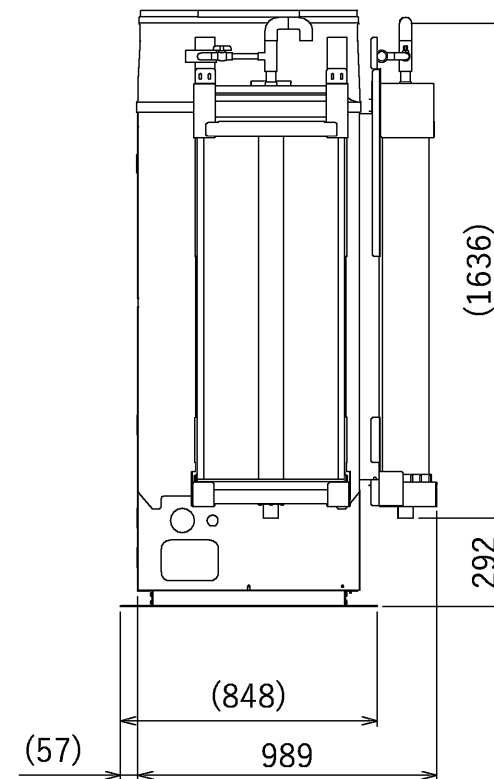
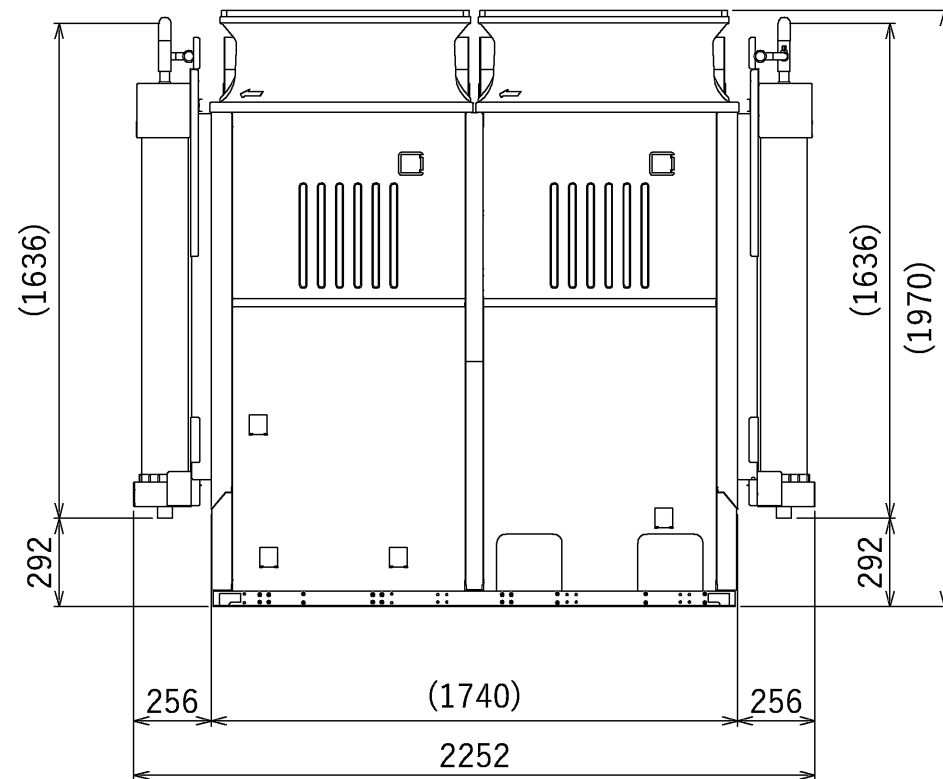
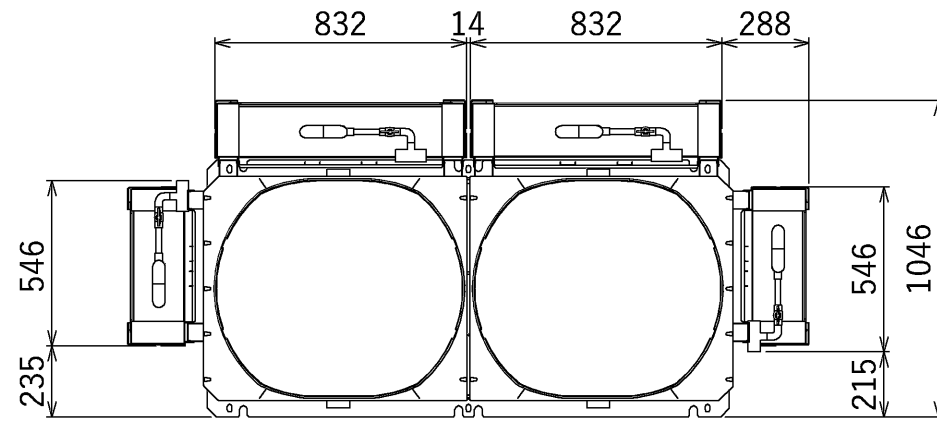
間接散水キット部品構成

間接散水キットは右図のような部品構成となっています。
構成部品以外の接続配管は現地手配になります。
(2頁目参照)
取付方法の詳細につきましては、間接散水キットに付属
している取付説明書を参照ください。



間接散水キットはユニット方向(左側面, 背面, 右側面)ごとに
別途必要となりますので、必要箇所(個数)をご購入ください。

(例) 右図のように、製品3方向に間接散水キットを
取付ける場合は
AP-TS495A×2, AP-TK495A×2,
AP-TB801A×2, AP-TK801A×2 をご購入ください。

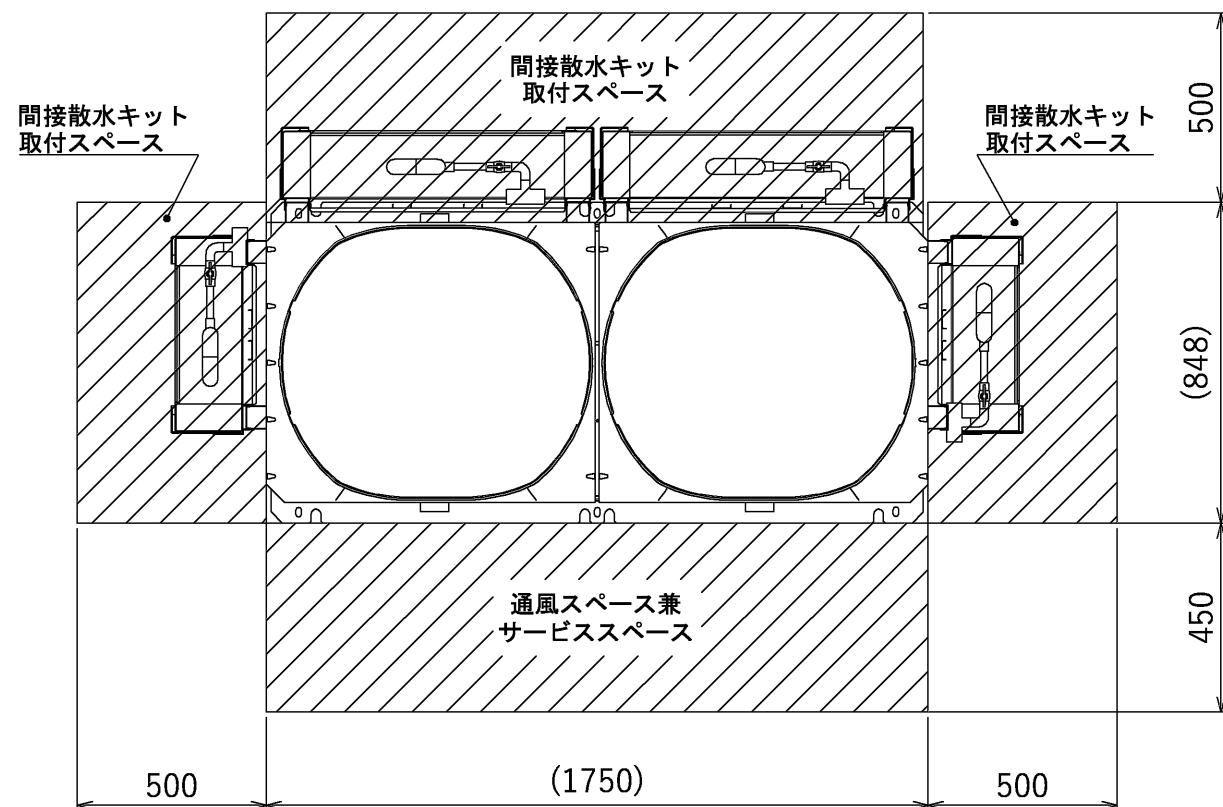


本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

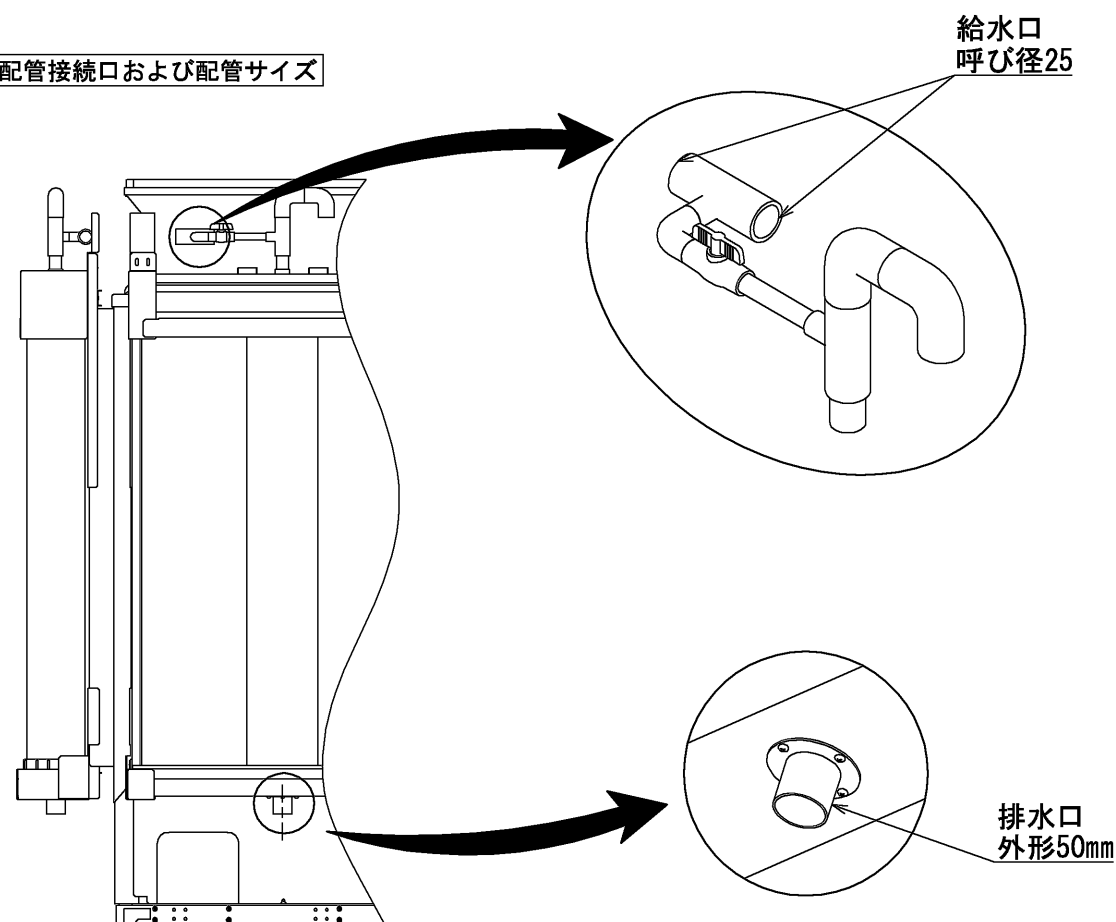
	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 一体空冷式インバータスクロール形 コンデンシングユニット外形図 間接散水キット AP-TS(K)495A AP-TB(K)801A	
	2025-10-14	2026-07-16		
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS R 度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社			DWG.NO. W KN94C3D1
			REV. B	PAGE 1/2

注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

1. ユニット周囲の必要空間

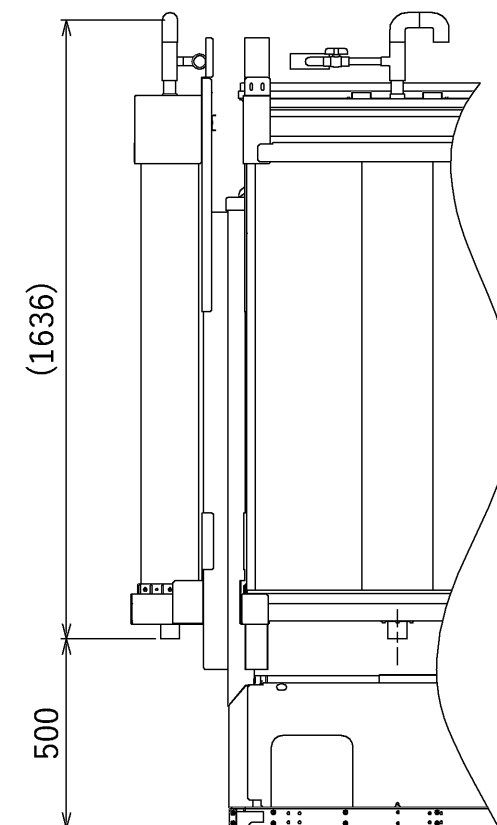


2. 水配管接続口および配管サイズ



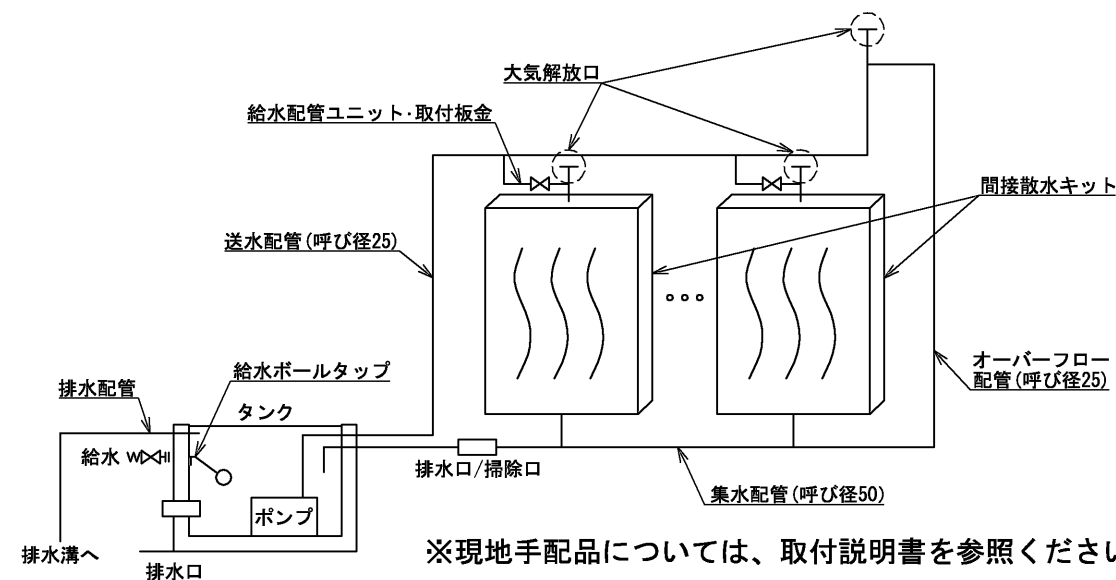
3. 高さ違いの取付

間接散水キットの取付高さを変更することができます。
集水配管の勾配 (1/50<2%) 確保できない場合に変更してください。
取付方法の詳細につきましては、間接散水キットに付属している取付説明書を参照ください。



4. 水配管系統図

間接散水キットの水配管系統図は下記です。



※現地手配品については、取付説明書を参照ください。

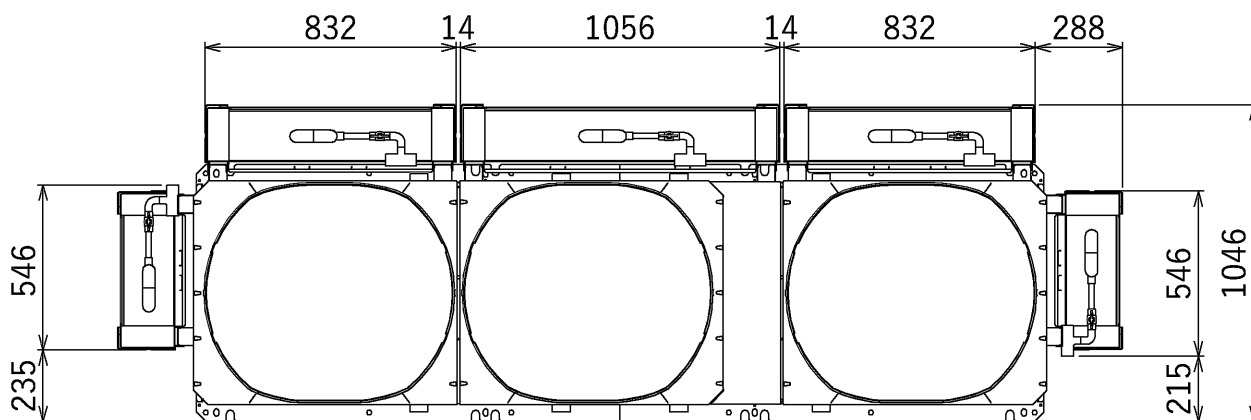
本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS R 度 SCALE DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 一体空冷式インバータスクロール形 コンデンシングユニット外形図 間接散水キット AP-TS(K)495A AP-TB(K)801A	REV.	PAGE
	2025-10-14	2026-07-16			
三菱電機株式会社			DWG.NO. W KN94C3D1	B	2/2

注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

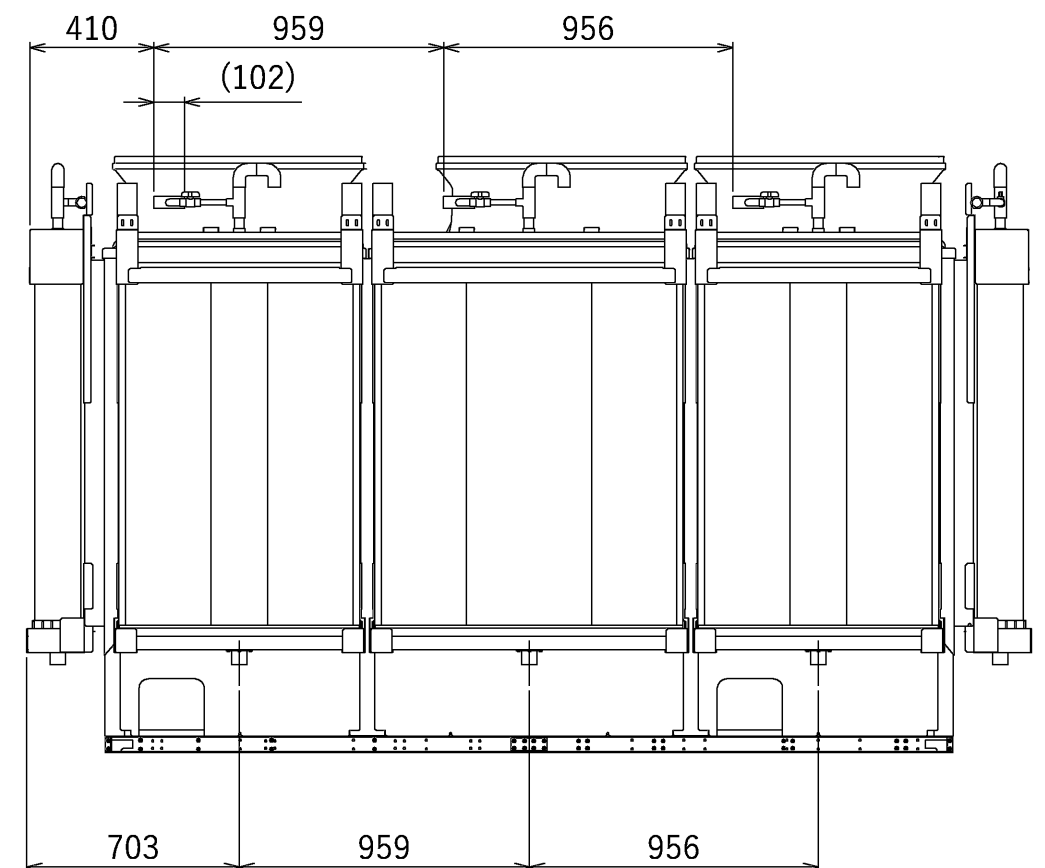
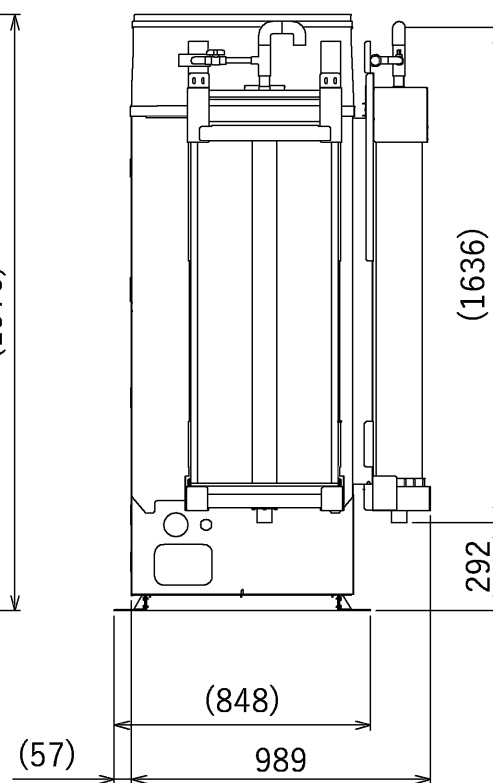
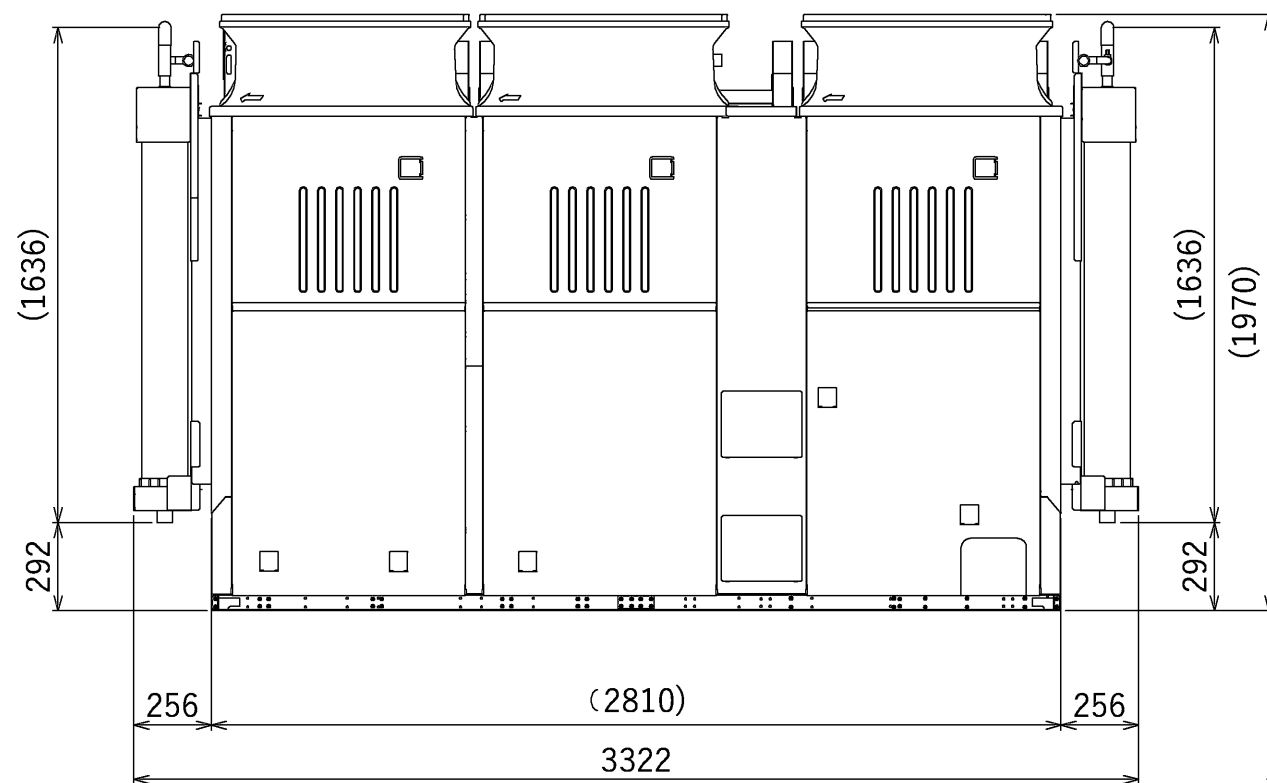
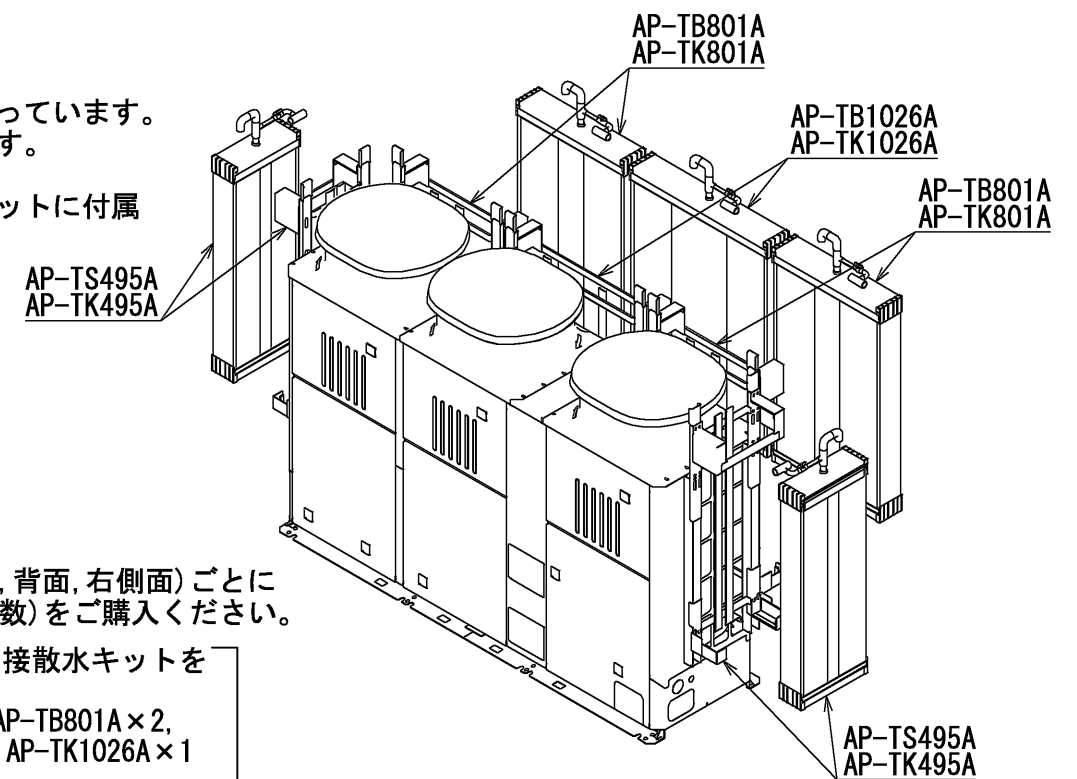
間接散水キット部品構成

間接散水キットは右図のような部品構成となっています。
構成部品以外の接続配管は現地手配になります。
(2頁目参照)
取付方法の詳細につきましては、間接散水キットに付属
している取付説明書を参照ください。



間接散水キットはユニット方向(左側面, 背面, 右側面)ごとに
別途必要となりますので、必要箇所(個数)をご購入ください。

(例) 右図のように、製品3方向に間接散水キットを
取付ける場合は
AP-TS495A×2, AP-TK495A×2, AP-TB801A×2,
AP-TK801A×2, AP-TB1026A×1, AP-TK1026A×1
をご購入ください。

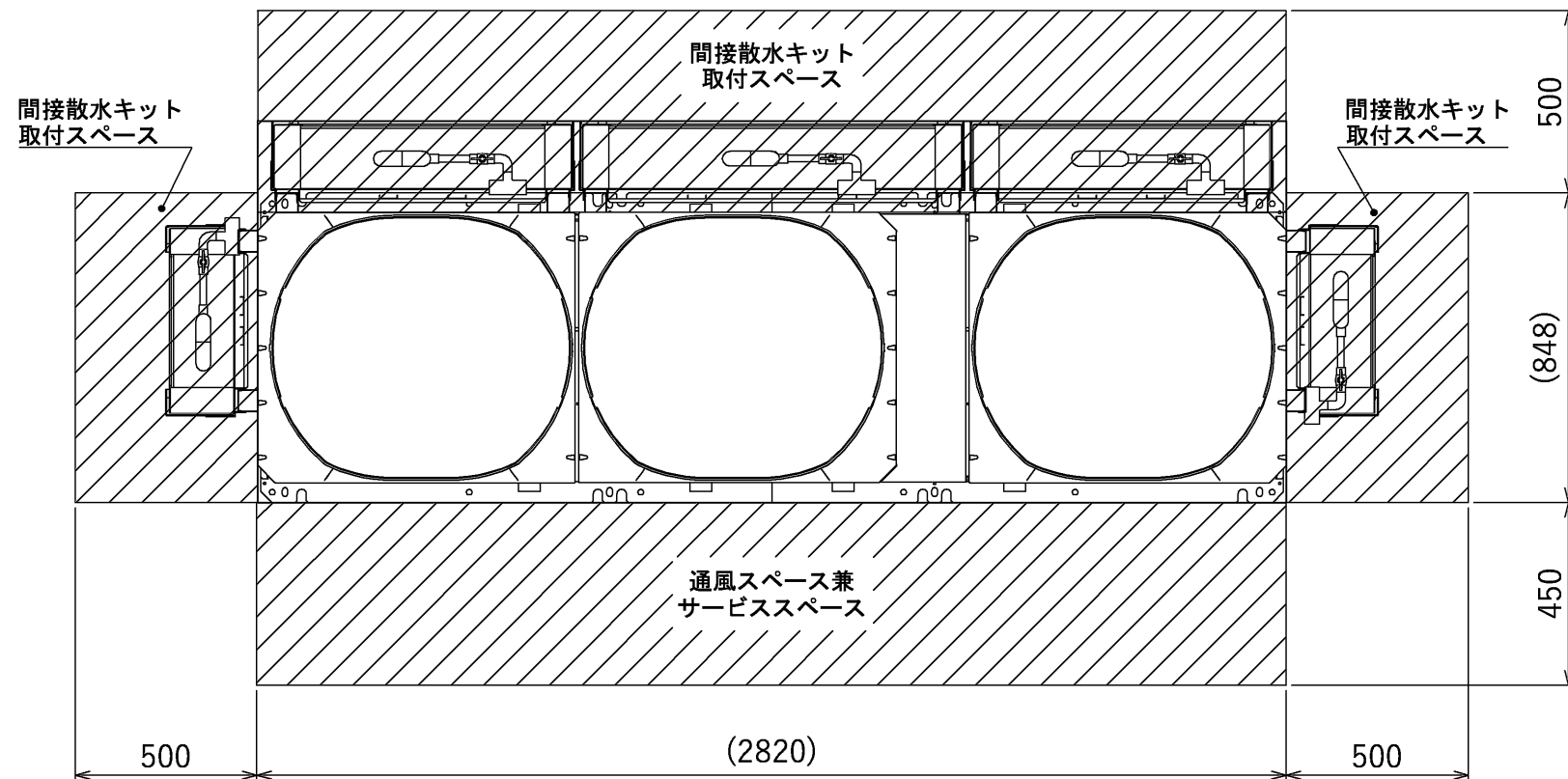


本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

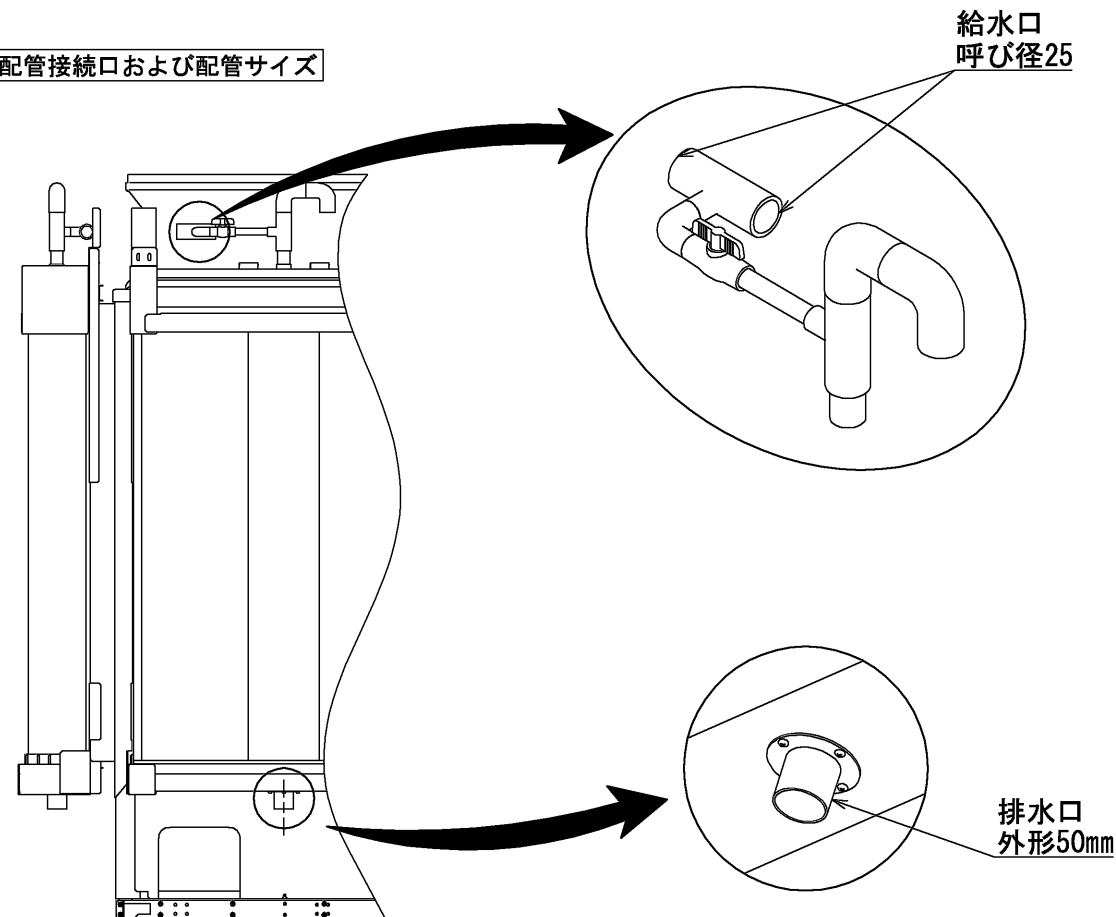
	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 一体空冷式インバータスクロール形 コンデンシングユニット外形図 間接散水キット AP-TS(K)495A, AP-TB(K)801A AP-TB(K)1026A		
	2025-10-14	2026-07-16			
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS					
R 度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KN94C3D2	REV. B	PAGE 1/2

注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

1. ユニット周囲の必要空間

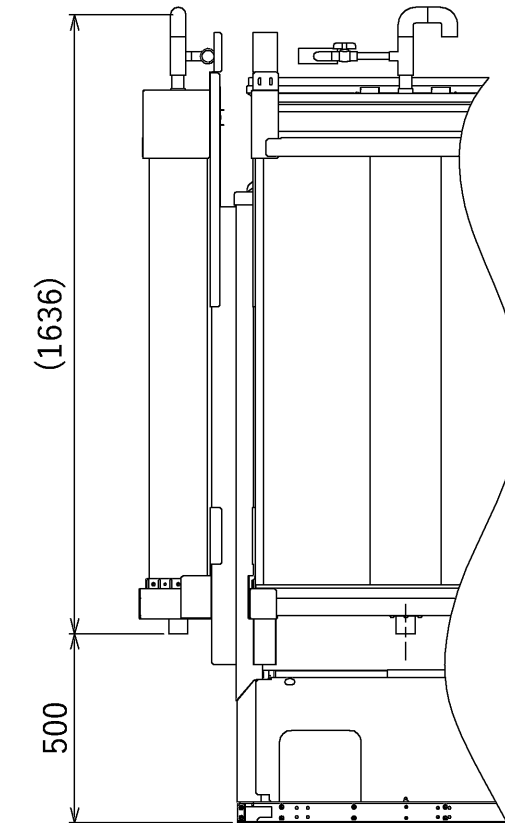


2. 水配管接続口および配管サイズ



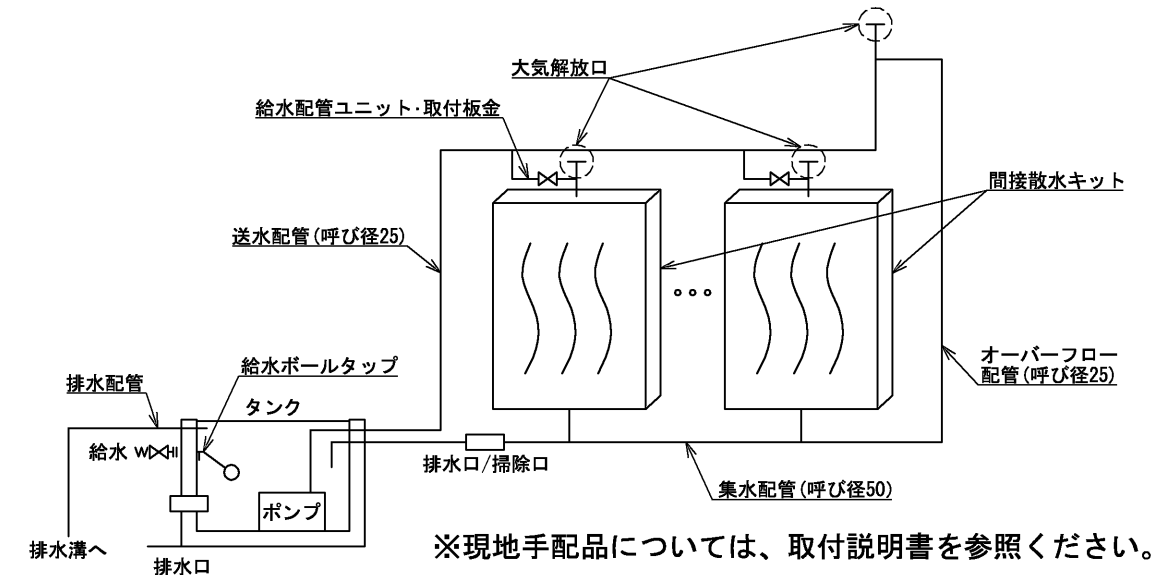
3. 高さ違いの取付

間接散水キットの取付高さを変更することができます。
集水配管の勾配 (1/50<2%>) 確保できない場合に変更してください。
取付方法の詳細につきましては、間接散水キットに付属している取付説明書を
参照ください。



4. 水配管系統図

間接散水キットの水配管系統図は下記です。



※現地手配品については、取付説明書を参照ください。

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。

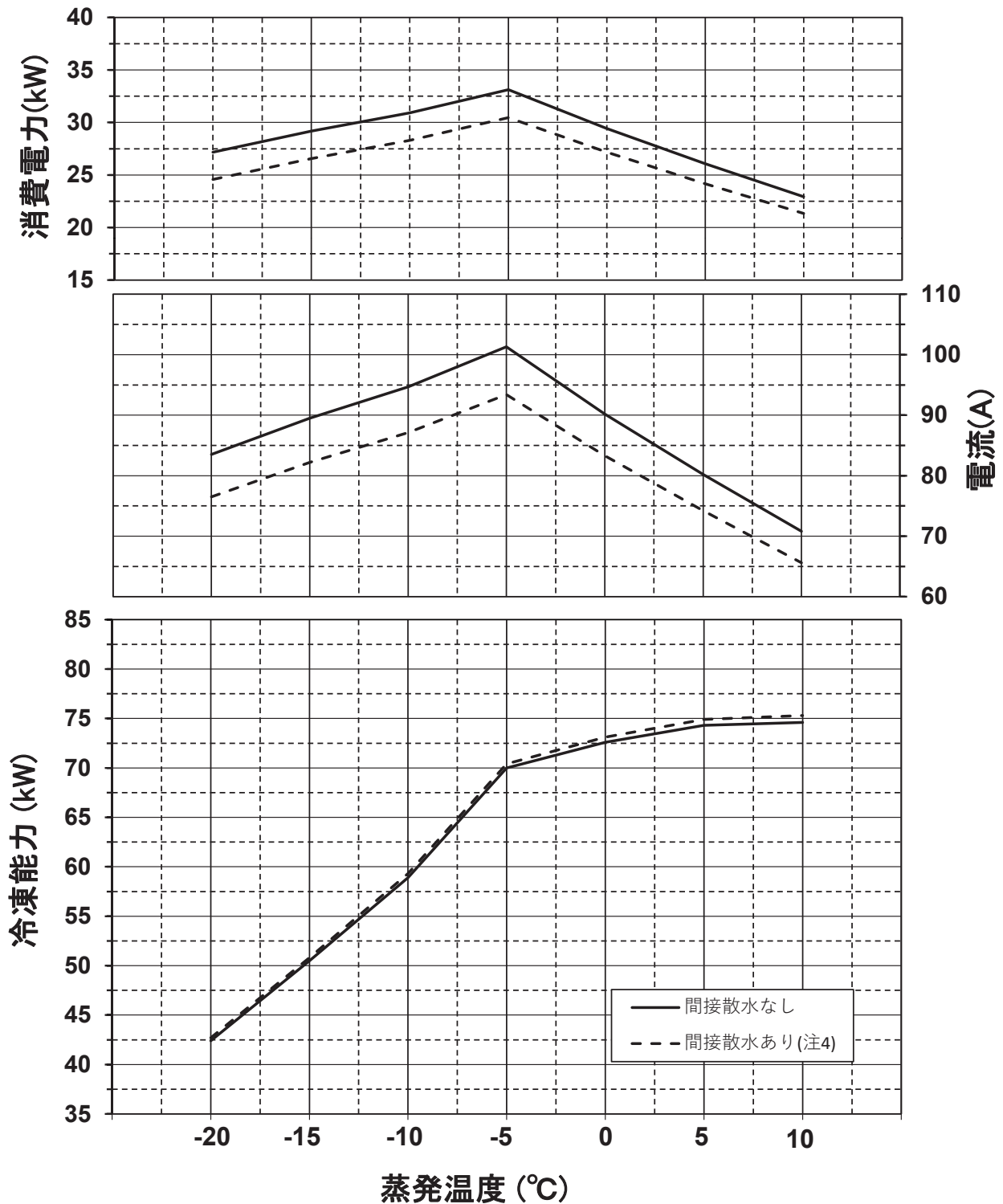
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE	REV.	PAGE
2025-10-14	2026-07-16	一体空冷式インバータスクロール形 コンデンシングユニット外形図 間接散水キット AP-TS(K)495A, AP-TB(K)801A AP-TB(K)1026A	B	2/2
DO NOT SCALE	DO NOT SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO. W KN94C3D2	

注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

ECOV-DM185MA-AP能力線図

冷媒 R463A-J(オプテオン™XP41) 電源 三相200V
 液管断熱有りモード 相対湿度 40%RH
 吸入ガス温度 18℃ 周囲温度 32℃ 運転周波数 104Hz (注1)
 サブクール 12~20K(間接散水なし)/12~16K(間接散水あり) (注2)



(注1) 目標蒸発温度設定により、最大周波数が変化します。

(注2) 蒸発温度が-10℃の時の値を示します。

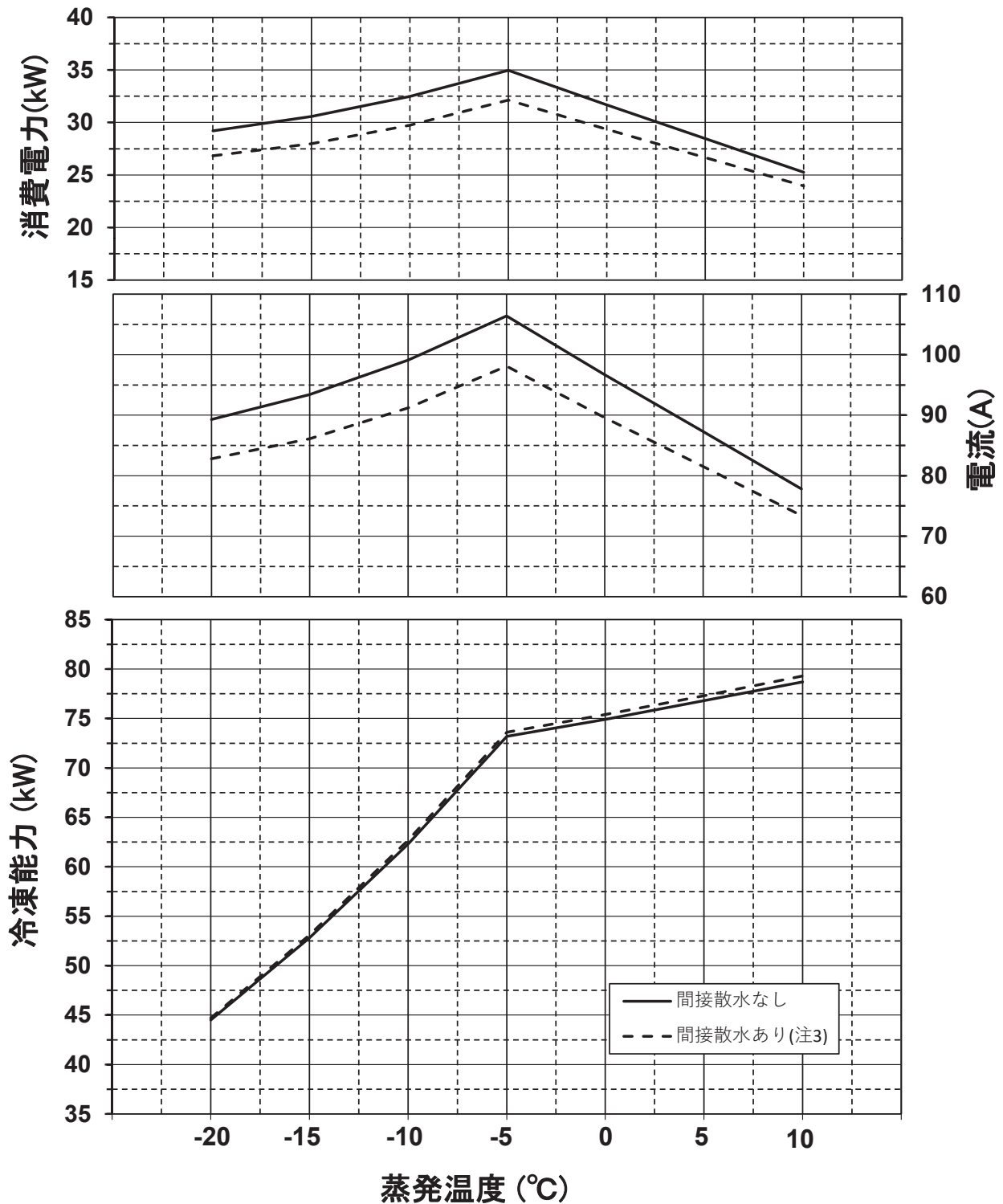
(注3) 蒸発温度は、ある圧力における蒸発器入口温度と露点温度の平均値により求めた温度を指します。

(注4) 間接散水ありは間接散水フィルタを3方向設置した場合の性能となります。

WANX0-0252

ECOV-DM185MA-AP能力線図

冷媒 R32 電源 三相200V
 液管断熱有りモード 相対湿度 40%RH
 吸入ガス温度 18℃ 周囲温度 32℃ 運転周波数 100Hz (注1)
 サブクール 18~26K(間接散水なし)/18~23K(間接散水あり) (注2)



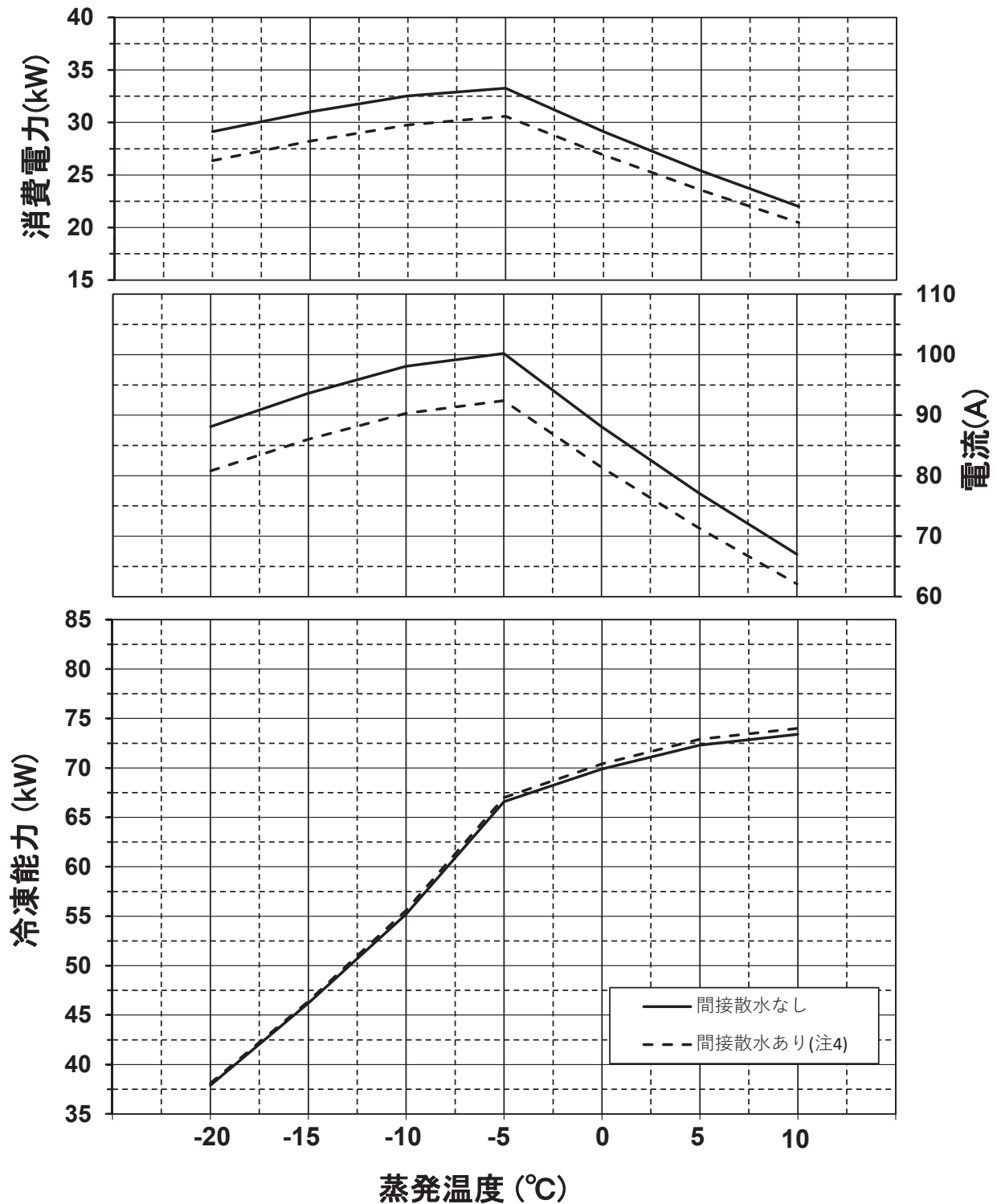
(注1) 目標蒸発温度設定により、最大周波数が変化します。

(注2) 蒸発温度が-10℃の時の値を示します。

(注3) 間接散水ありは間接散水フィルタを3方向設置した場合の性能となります。

ECOV-DM185MA-AP能力線図

冷媒 R463A-J(オプテオン™XP41) 電源 三相200V
 液管断熱無しモード 相対湿度 40%RH
 吸入ガス温度 18℃ 周囲温度 32℃ 運転周波数 104Hz (注1)
 サブクール 6~12K(間接散水なし)/2~12K(間接散水あり) (注2)



(注1) 目標蒸発温度設定により、最大周波数が変化します。

(注2) 蒸発温度が-10℃の時の値を示します。

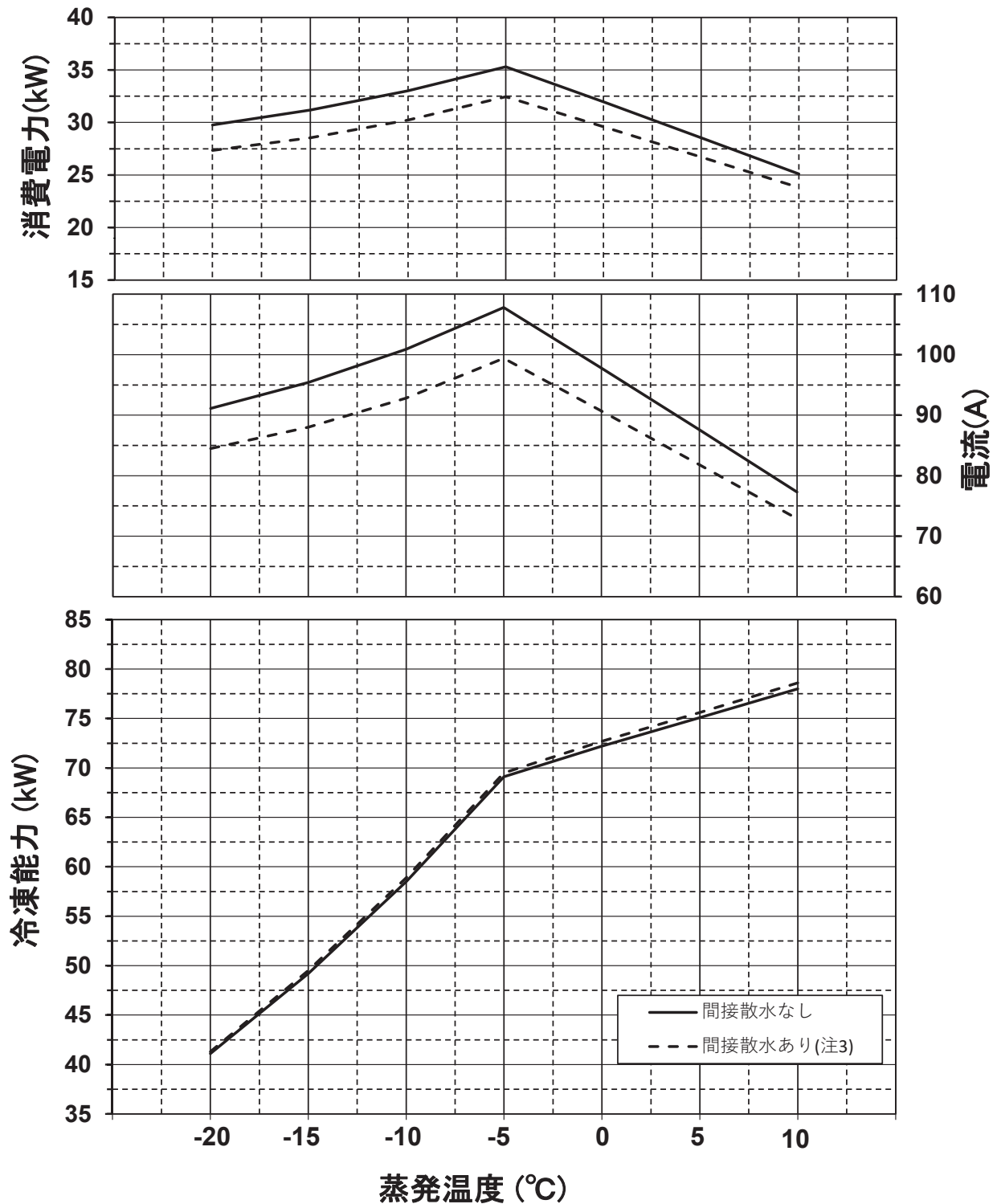
(注3) 蒸発温度は、ある圧力における蒸発器入口温度と露点温度の平均値により求めた温度を指します。

(注4) 間接散水ありは間接散水フィルタを3方向設置した場合の性能となります。

WANX0-0252

ECOV-DM185MA-AP能力線図

冷媒 R32 電源 三相200V
 液管断熱無しモード 相対湿度 40%RH
 吸入ガス温度 18℃ 周囲温度 32℃ 運転周波数 100Hz (注1)
 サブクール 9～15K(間接散水なし)/6～15K(間接散水あり) (注2)



- (注1) 目標蒸発温度設定により、最大周波数が変化します。
 (注2) 蒸発温度が-10℃の時の値を示します。
 (注3) 間接散水ありは間接散水フィルタを3方向設置した場合の性能となります。

三菱電機株式会社

コンデンシングユニット

＜高・中温用＞

INV一体空冷式・＜R463A-J（オプショナルXP41） / R32・スロル＞

項目			単位	ECO-V-DM185MA（-BS・-BSG）＜25HP＞	
呼称出力			kW	18.5	
法定冷凍トン			トン	9.0	11.7
吸入圧力飽和温度範囲			℃	-20～+10	
冷媒				R463A-J（オプショナルXP41）＜現地チャージ＞	R32＜現地チャージ＞
据付条件			℃	屋外設置 周囲温度-15～+46	
電源				三相 200V 50Hz	
電気特性	消費電力＜注1＞	定格周波数	kW	28.43	30.15
		最大周波数	kW	30.92（液管断熱無しモード：32.53）	32.49（液管断熱無しモード：33.03）
	運転電流＜注1、2＞	定格周波数	A	87.1	92.2
		最大周波数	A	94.7（液管断熱無しモード：98.1）	99.1（液管断熱無しモード：100.9）
	力率＜注1＞	定格周波数	%	94.2	94.4
		最大周波数	%	94.3（液管断熱無しモード：95.7）	94.6（液管断熱無しモード：94.5）
	始動電流		A	30	30
出力周波数		＜注6＞ Hz	20～104	20～100	
冷凍能力＜注1＞	定格周波数	kW	56.0	60.0	
	最大周波数	kW	58.9（液管断熱無しモード：55.2）	62.3（液管断熱無しモード：58.5）	
圧縮機	形名			HRK84FB×2	
	定格出力		kW	8.5×2	9.4×2
	押しのけ量		m ³ /h	31.5×2	30.3×2
	電熱器＜オイル＞		W	45×2	
冷凍機油	種類			ダイヤモンドフリース MEL46EZ	
	初期充てん量	圧縮機	L	3.2×2	
		その他	L	6.2（アキュムレータ）	
	正規充てん量		＜注3＞ L	＜2.3×2＞ + 6.2	
凝縮器	熱交換器形式		＜注13＞	オールミッドリフトチューブ式	
	送風機	電動機出力	W	460×2	
		ファン径	mm	φ700×2	
	風量		m ³ /min	480	
	凝縮圧力調整装置			電子ファンコントローラ	
受液器	内容量	L	56		
	可溶栓		有＜口径：3.1mm、溶融温度：74℃以下＞		
容量制御				インバータ方式＜0-10～100%＞	インバータ方式＜0-10～100%＞
始動方式				インバータ始動+順次始動	
高圧カット防止機能				有	
保護装置	圧力開閉器＜高圧・低圧＞			有＜高圧：機械式、低圧：デジタル式＞	
	過電流保護			有＜53A設定＞	
	ヒューズ	制御回路用		250V 3.15A×3、6A×2、6.3A×4	
		凝縮器送風機用		250V 15A×2	
	油温検出保護			有	
内蔵品				圧力計＜高圧＞、サクションアキュムレータ＜24L＞、油分離器、ドライヤ、サイトグラス	
付属部品	予備ヒューズ		6A		
	その他		応急運転用コネクタ、カバー蛍光剤×2、蛍光剤封入工具		
外装色				マンセル 5Y 8/1 近似色	
外形寸法＜高さ×幅×奥行＞			mm	1970×1750×734	
質量	荷造質量		kg	518	
	製品質量		kg	504	
配管寸法	吸入配管	＜注7＞	mm	φ41.28S	
		＜注4＞ 液配管	＜注8＞	mm	φ19.05S
配管長		＜注9＞	m	最大100m以下	
運転音		＜注5＞	dB (A)	66.0 (59.0)	

- 注 1. 測定条件は、次のとおりです。
 周囲温度：32℃、蒸発温度：-10℃、吸入ガス温度：18℃
 インバータ圧縮機運転周波数：冷媒R463A-Jで使用の場合 定格98Hz/最大104Hz、冷媒R32で使用の場合 定格96Hz/最大100Hz
 ※ファンコントロール設定：目標凝縮温度=外気温度+10℃、液管断熱有りモード運転時
 ※JRA 4019-2020適合
 ※工場出荷時設定は、液管断熱有りモードとなります。液管断熱有りモードでご使用の際は、液配管に断熱材（20mm以上）を施してください。
 ※R463A-Jの場合、蒸発温度は、ある圧力における蒸発器入口温度と露点温度の平均値により求めた温度を指します。
2. 最大電流、開閉器容量などは「電気工事」の項を確認してください。
3. 延長配管50mを超える場合は、10m当たり0.4Lの油を追加してください。
4. 配管寸法欄 記号F：フレア接続、記号S：ろう付接続
5. 運転音の測定条件は次のとおりです。
 周囲温度：32℃、蒸発温度：-10℃、インバータ圧縮機運転周波数：冷媒R463A-Jで使用の場合 98Hz、冷媒R32で使用の場合 96Hz
 ファンコントロール設定：目標凝縮温度=外気温度+10℃
 測定場所：無響音室相当でユニット前面より距離1m、高さ1m
 カッコ内はインバータ圧縮機運転周波数：冷媒R463A-Jで使用の場合 89Hz、冷媒R32で使用の場合 85Hz
 ファンコントロール設定：目標凝縮温度=外気温度+15℃の場合の値を示します。
6. 最大周波数及び最小周波数は目標蒸発温度設定値によって異なります。詳細は技術マニュアルをご確認ください。
7. 現地での吸入配管径、配管長により能力が変化しますので配管長別能力表をご確認ください。
8. 現地での配管寸法、配管長、各ユニット間の高低差については、据付工事説明書などをご確認ください。
 ※液管断熱有りモードと無しモードは制御設定とストップバルブ＜リブレス＞の開閉によって切替可能です。詳細は据付工事説明書、ハンドブックなどをご確認ください。
9. リブレス（既設配管、冷却器再利用）を実施する場合の配管長は、リブレスフィルの仕様書を確認してください。
10. この製品は米国輸出管理規制（Export Administration Regulations）の対象品であり、米国輸出管理規制の適用を受ける場合があります。
 詳しい手続きについては米国商務省へお問い合わせください。
 ※この製品は日本国内用です。

コンデンシングユニット標準仕様書

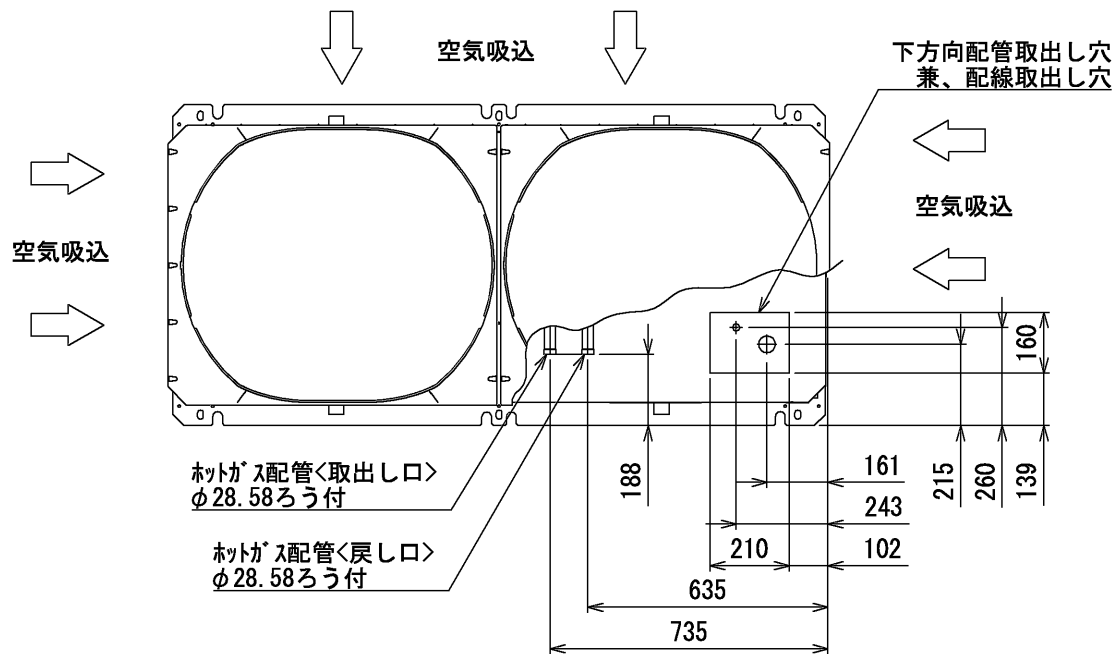
WAN34-875A-5

技術データ

三菱電機株式会社

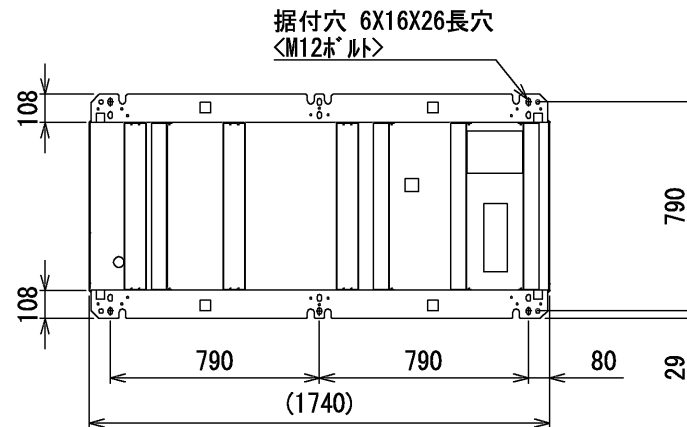
項目		単位	ECOV-DM185MA (-BS・-BSG) <25HP>
電気工事	電線の太さ (VVケーブル) <注11>	mm ² <m>	60<34>
	最大電流	A	114.0
	過電流保護器	A	150
	開閉器容量	A	200
	制御回路配線太さ	mm ²	2
	接地線太さ	mm ²	14
	進相コンデンサ (圧縮機)	容量	μF
			取付不可
		電線太さ	mm ²
			取付不可

- 注 11. 電線の太さ欄く>内の数字は、電圧降下2Vのときの最大こう長を示します。
電線の太さは、使用する配線種・周囲温度により異なる場合があります。
内線規程に従って選定してください。
12. 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
漏電遮断器の選定は以下を目安に選定してください。
※なお、漏電電流は配線長、配線経路、また周囲に高周波を発生する設備の有無などにより異なります。
詳細は、各漏電遮断器メーカー窓口にお問い合わせください。
- ユニット呼称出力 / 設定値
2. 2kW以下 / 感度電流15mA 0.1s
2. 2kWを超え、 5. 5kW以下 / 感度電流30mA 0.1s
5. 5kWを超え、16. 5kW以下 / 感度電流100mA 0.1s
16. 5kWを超え、33. 5kW以下 / 感度電流100～200mA 0.1s
- インバータ圧縮機搭載ユニットの場合、漏電遮断器は必ず『高調波対応形』を選定してください。
13. オール気熱交換器は散水による付着物で腐食するおそれがありますので、当社指定の方法以外で散水しないでください。
鉄粉・銅粉の飛散や酸・アルカリ雰囲気のある環境、海塩粒子を含む多量の砂が堆積する環境ではアルミ管に腐食を起こす原因になりますので
設置を避けてください。
14. 製品仕様は改良などのため、予告なしに変更する場合があります。



1. 据付ヒッチ

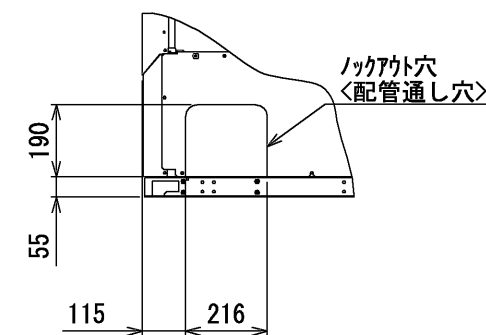
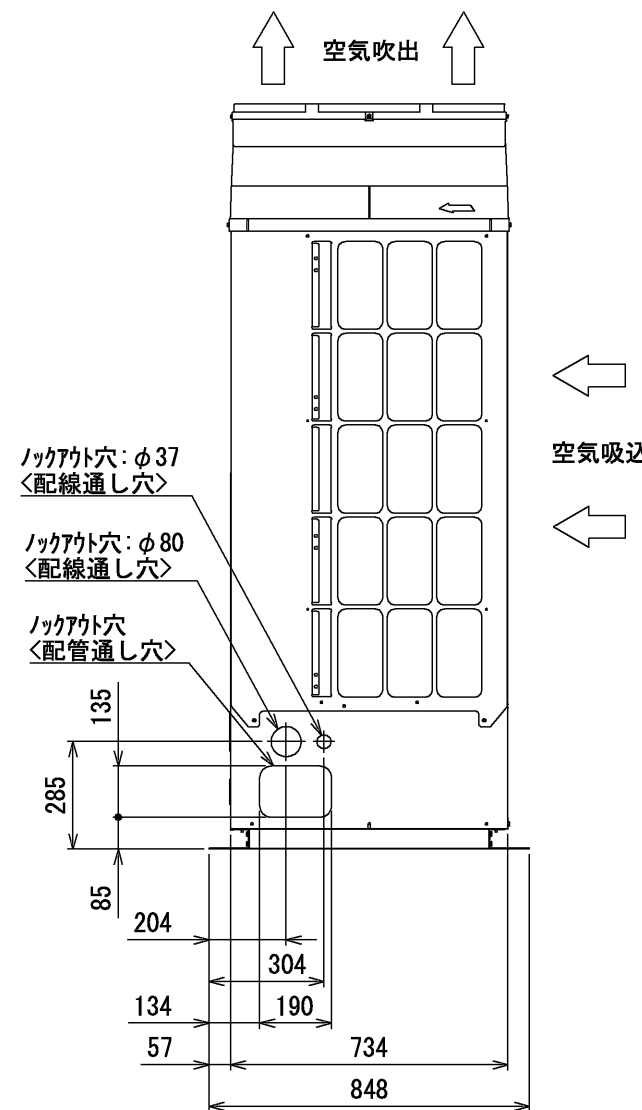
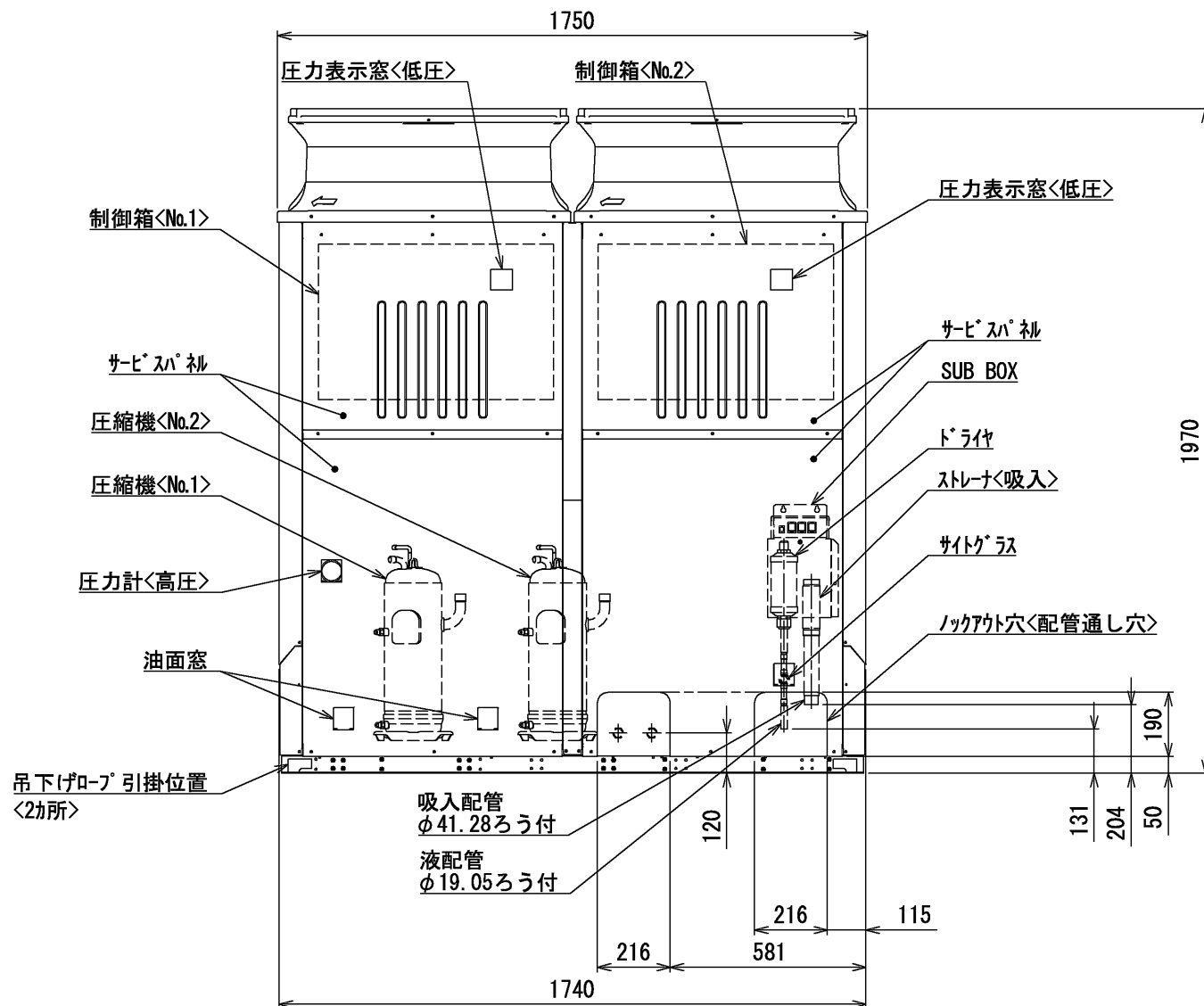
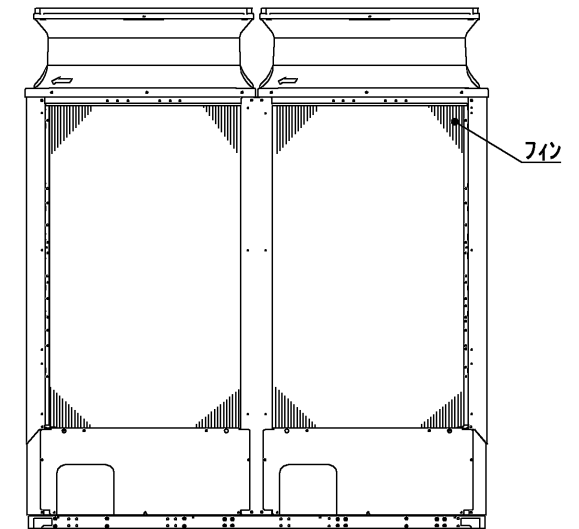
本製品の据付ヒッチは下図のとおりです。
なお、振動が据付部から伝搬し床・壁面から騒音や振動が発生する場合がありますので、必要に応じ十分な防振工事を行ってください。



2. 配管・配線取入方向

配管接続は前面、右側面、右下面の4方向から取入れできます。
配線接続は、右側面、右下面の2方向から取入れできます。

- 注1. 制冷剂ガス装置の設定はありません。
現地独自の制冷剂利用(床暖房など)のため、制冷剂配管の取出しのみ可能としています。
2. 制冷剂配管をご使用する際は、配管の異常温度、異常圧力がなき事をご確認ください。
配管温度、圧力の目安は、据付工事説明書を参照ください。
3. 配管は、ユニットの運転条件や配管形状・長さ・支持方法によっては圧力脈動により振動が大きくなる場合があります。
試運転時に振動が大きい場合、支持方法(支持間隔・固定方法など)を変更し、振動しないようにしてください。
また、支持金具を建物や天井に取付ける場合、配管の振動が建物に伝わらないように適切な防振を行ってください。
4. 背面フィンガードは別売部品をご用意しております。

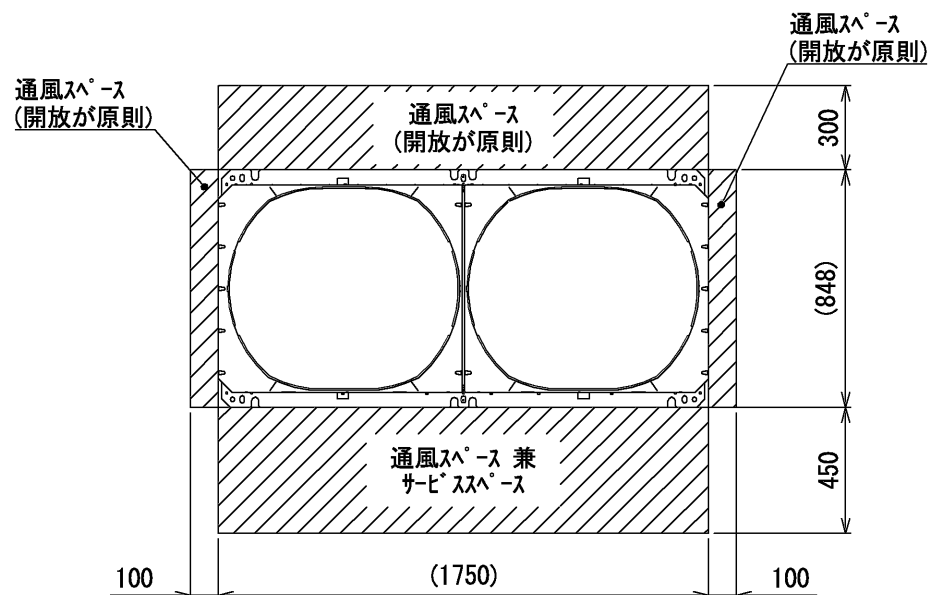


注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。
本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 一体空冷式インバータスクロール形 コンデンシングユニット 外形図 ECOV-DM185MA(-BS・-BSG)
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2024-05-13		
R 度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KN94C2GQ
		REV. *	PAGE 1/2

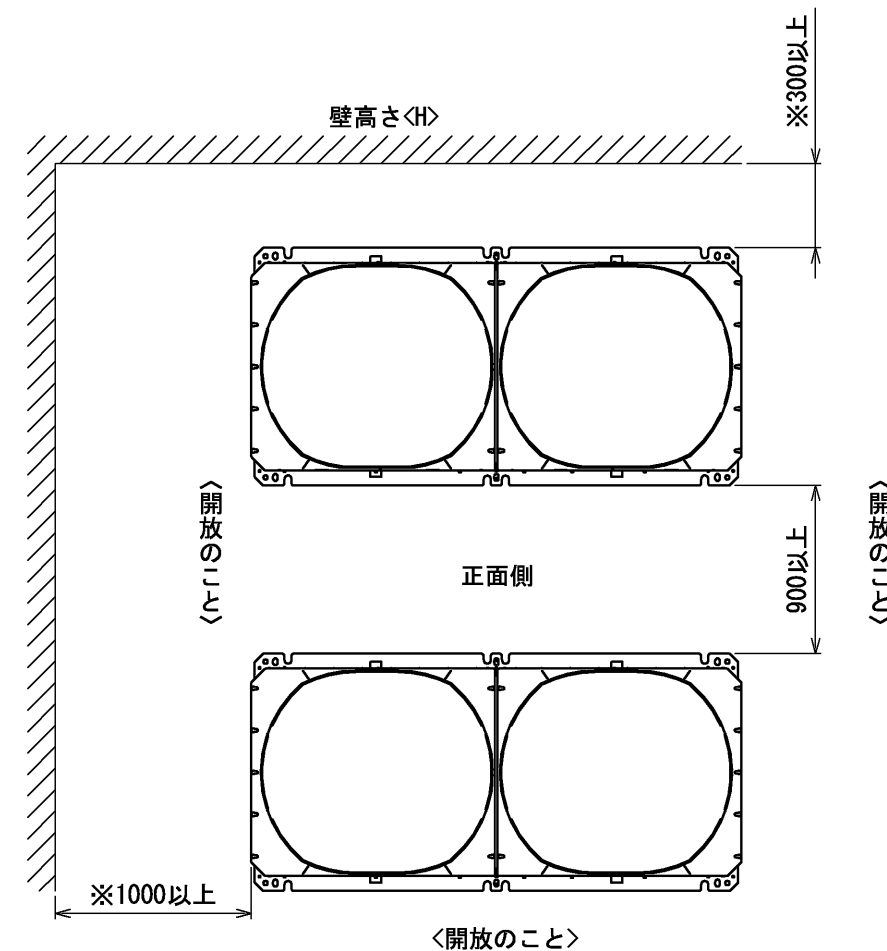
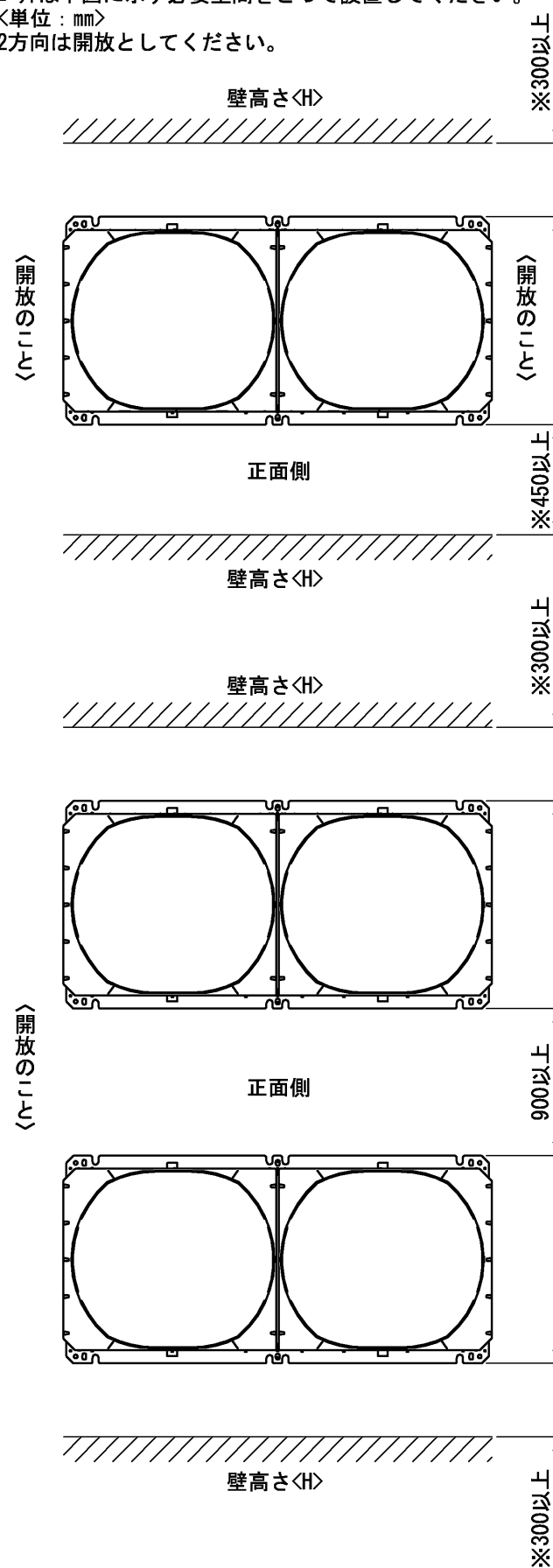
3. ユニット周囲の必要空間

●必要空間の基本



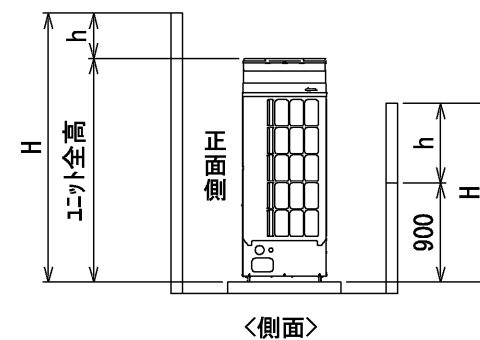
●周囲に壁がある場合、集中設置・連続設置の場合

1. ユニットは下図に示す必要空間をとって設置してください。
〈単位：mm〉
2. 2方向は開放としてください。



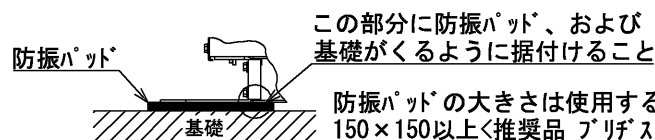
前後、側面の壁高さ<H>が、下記<壁高さ制約>を超える場合<壁高さ制約>を超えた分の寸法<h>を図中にある※印の寸法に加算してください。

〈壁高さ制約〉 正面：ユニットの全高以下
後面：ユニット底面から900mm以下
側面：ユニットの全高以下



4. 基礎施工

1. 基礎施工に際しては、床面強度・雨水処理・配管・配線の経路に十分留意してください。
2. M12ボルトの据付ボルトでユニット据付足を6箇所強固に固定してください。
〈据付ボルト、座金、ナットなどは現地手配です。〉



3. 配管・配線取出し部は、小動物の侵入や台風などの雨水が吹き込み、機器損傷の原因となりますので、開口部は閉鎖材等（現地手配）で必ず塞いでください。

注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。
本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 一体空冷式インバータスクロール形 コンデンシングユニット 外形図 ECOV-DM185MA(-BS-BSG)		
	2024-05-13		DWG.NO. W KN94C2GQ	REV. *	PAGE 2/2

三菱電機株式会社

- 注1. ※印の機器は、現地手配となります。
2. --- 線は、現地配線となります。また、回路はボンプダウン回路方式の場合を示します。
3. 端子23-7、24-7、32-7、4-7の間に回路を接続する場合は、0.45Aを超えないようにしてください。

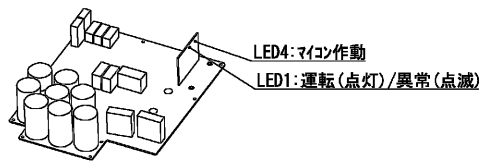
記号	名称	端子番号	出力条件	出力信号
※PL2	警報信号：7カ	23-7	異常停止時	200V
※PL4	アラーム信号：7カ	24-7	アラーム検知時、ただし工場出荷時検知時もOFFのアラームあり。詳細は据付工事説明書を参照のこと。	200V
※PL1	圧縮機運転信号：ミドリ	32-7	圧縮機運転	200V
※PL1	コンデンスユニット運転信号：ミドリ	4-7	コンデンスユニット運転	200V

4. 接点の矢印は、圧力・温度が上昇した時の接点動作方向を示します。
5. SW2, SW3, PL1~3の現地手配機器は、別途カタログとして別売しています。
SW3はモータリ動作の押ボタンスイッチ限定です。<モータリ動作スイッチボタンを離すとON状態に戻るスイッチ>
6. SW3を取付ける場合は、2~3間の配線は必ず取外してください。
7. X61, X62のb接点は、コンデンスユニットと電熱器<霜取>の同時通電を防止するための回路です。
複数個のクーを個別に運転する場合は、端子7と88Hを接続してください。
8. PL1は端子32-7の間に接続すると、圧縮機のON/OFFに連動して表示灯が点灯します。
SW2の後に接続すると、圧縮機のON/OFFに関係なくスイッチ操作に連動して表示灯を点灯させることができます。
9. 基板異常時の応急処置については、据付工事説明書を参照願います。
10. 制御箱No.2の配線図は、図に示す部位以外は制御箱No.1と同じです。

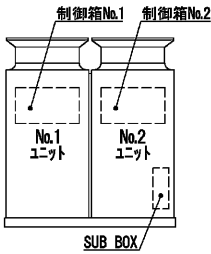
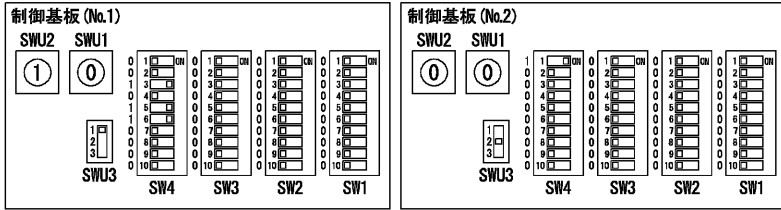
11. X103, X104, X107, X111, X112, X113は、制御基板の出力接点を示し、動作は下表のとおりです。

X103	圧縮機が停止時はON、圧縮機が運転時はOFF
X104, X107	圧縮機が運転時はON、圧縮機が停止時はOFF
X111	ユニットが正常時(運転可能)はON、ユニットが異常時(運転不可)はOFF
X112	ユニットが異常時(運転不可)はON、ユニットが正常時(運転可能)はOFF
X113	アラーム検知時はON、その他OFF、ただし工場出荷時、検知時もOFFのアラームあり。詳細は据付工事説明書を参照のこと。

12. インバータ基板のLEDは以下を参照してください。

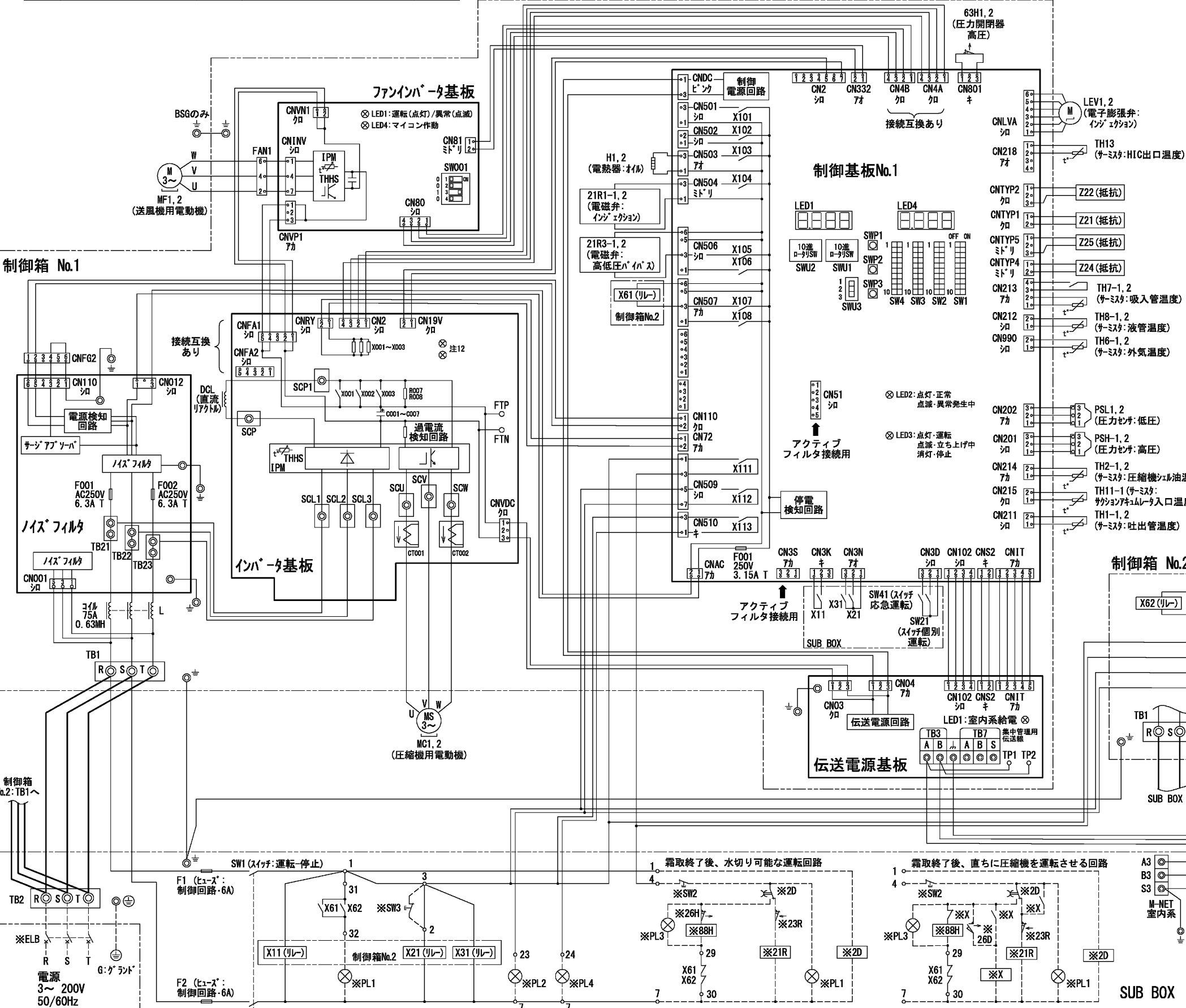


13. ディップスイッチ・ロータリスイッチ・スライドスイッチの出荷時設定は下図のとおりです。
※7ポジションフィッパを搭載している場合は、SW2-10をONにしてください。

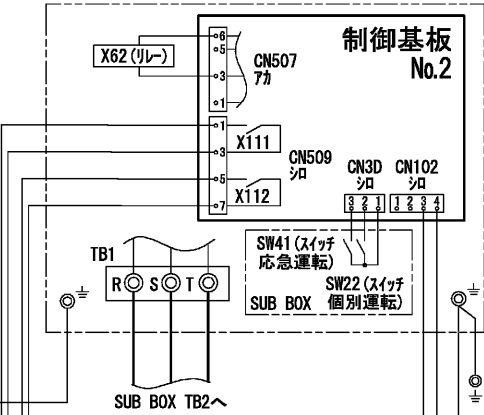


<高電圧充電部 および 高温部のご注意>
・制御箱内には、多数の高電圧充電部がありますので、制御箱内の点検は、必ず電源を切り、10分以上放置後、インバータ基板の7端子FTPとFTN間の電圧が十分に下がっていること(DC20V以下)を確認してから行ってください。
・制御箱内の点検の前にファンが回転していないことを確認後、ファンインバータ基板上のコネクタ(CN1NV)と、インバータ基板のコネクタ(CNFA1)を抜いてから作業を実施してください。
・制御箱内および背面には多数の高温部がありますので、電源遮断後も十分注意してください。
<製品据え付け時のご注意>
・作業前に据付説明書をよくお読みください。

記号	名称	記号	名称	記号	名称
※ELB	漏電遮断器	※SW2	スイッチ<運転-停止-ボンプダウン>	※23R	温度調節器<庫内>
※PL1	表示灯<運転-ミドリ>	※SW3	スイッチ<異常リセット>	※26D	温度開閉器<霜取終了>
※PL2	表示灯<異常-7カ>	※X	補助電圧器	※26H	温度開閉器<過熱防止>
※PL3	表示灯<霜取-オレンジ>	※2D	タイムスイッチ<霜取>	※88H	電磁接触器<電熱器>
※PL4	表示灯<アラーム-7カ>	※21R	電磁弁<液>		



制御箱 No.2 注10

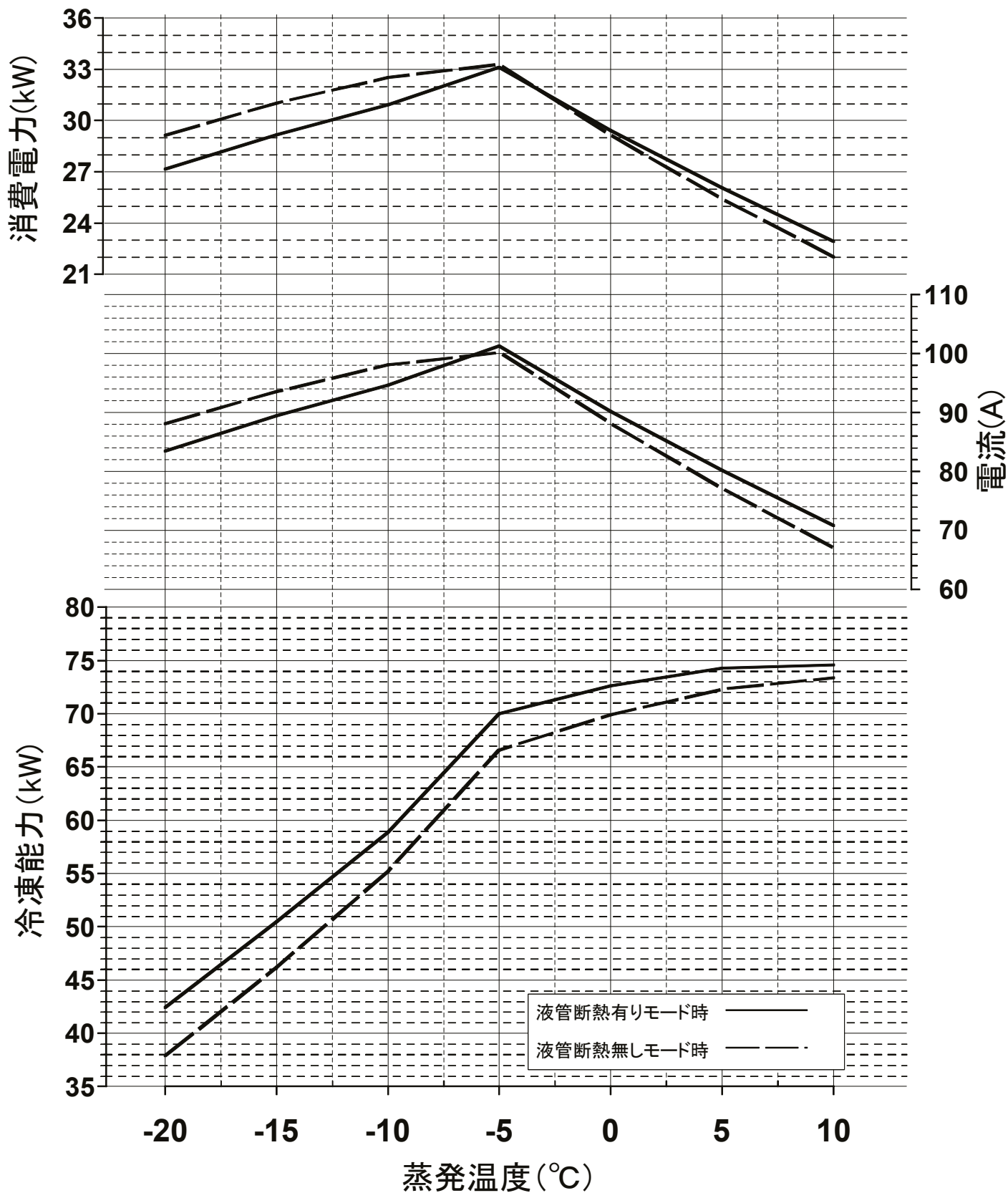


注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。
本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 一体空冷式インバータスクロール形 コンデンスユニット 電気回路図 ECOV-DM185MA(-BS-BSG)
2024-07-22	2025-07-11	
R 度 SCALE DO NOT SCALE		三 菱 電 機 株 式 有 限 公 司 DWG.NO. WKN94V862
		REV. C
		PAGE 1/1

ECOV-DM185MA(-BS・-BSG)能力線図

冷媒 R463A-J(オプテオン™XP41) 電源 三相200V
 吸入ガス温度 18℃ 周囲温度 32℃ 運転周波数 104Hz(注1)
 サブクール 12~20K(液管断熱有り) / 6~12K(液管断熱無し)(注2)



(注1) 目標蒸発温度設定により、最大周波数が変化します。

(注2) 蒸発温度が-10℃の時の値を示します。

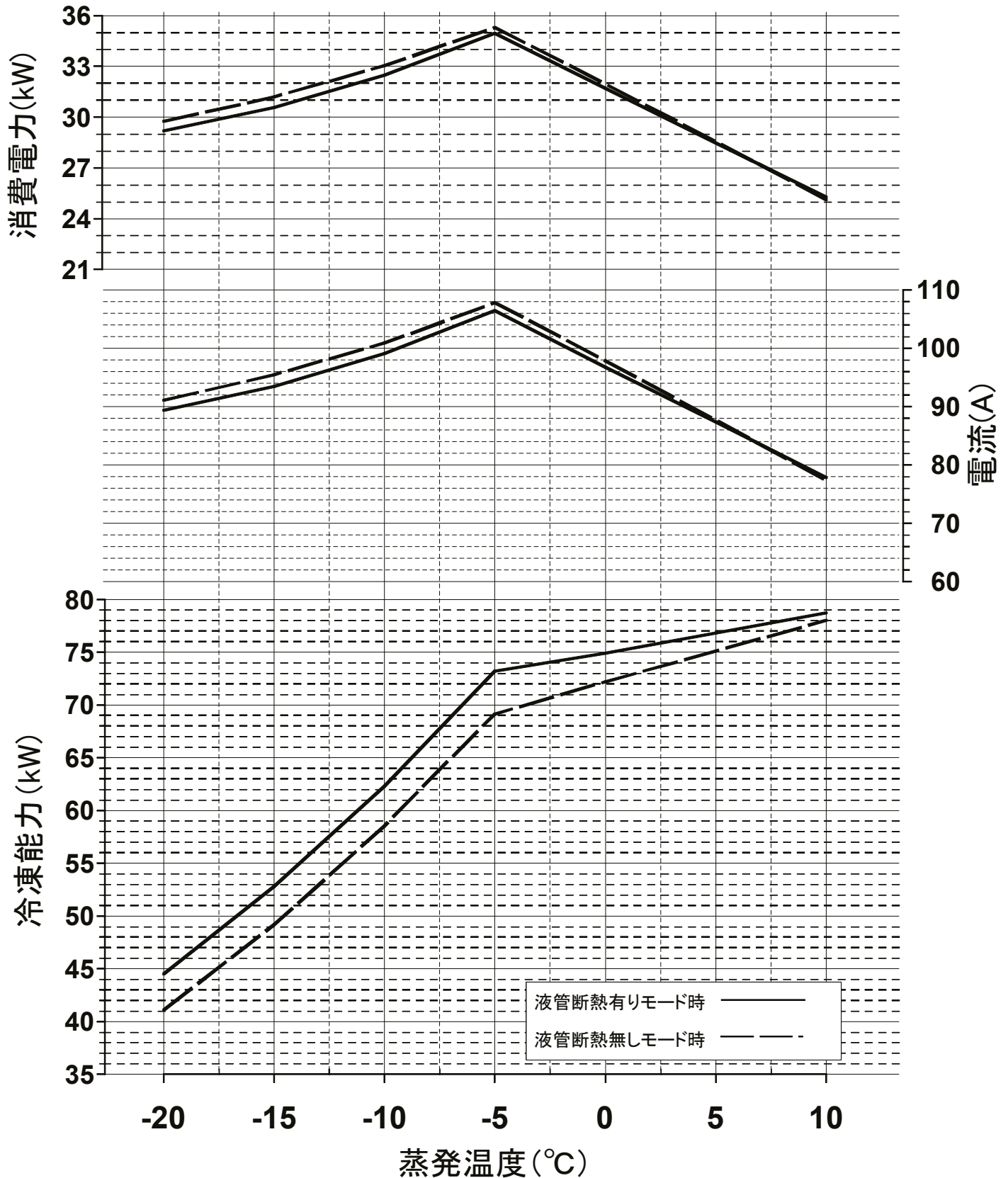
(注3) 蒸発温度は、ある圧力における蒸発器入口温度と露点温度の平均値により求めた温度を指します。

ECOV-DM185MA(-BS・-BSG)能力線図

冷媒 R32 電源 三相200V

吸入ガス温度 18℃ 周囲温度 32℃ 運転周波数 100Hz(注1)

サブクール 18~26K(液管断熱有り) / 9~15K(液管断熱無し)(注2)



(注1) 目標蒸発温度設定により、最大周波数が変化します。

(注2) 蒸発温度が-10℃の時の値を示します。